

第48回 通常総代会

健康をつくる 平和をつくる

いのち輝く社会をつくる



日時 2025年6月21日(土)
14時00分開会

会場 福井県自治会館 多目的ホール

第48回通常総代会次第

14:00	開会あいさつ 議長選出 書記任命 理事長あいさつ 資格審査報告		
14:20	第1号議案提案 監査報告 第2号議案提案 第3号議案提案 第4号議案提案 第5号議案提案 質疑 討議	16:05	第1回理事会
15:55	議案採択	16:10	理事会報告
		16:15	閉会あいさつ

第48回通常総代会議案書目次

第1号議案	2024年度活動のまとめと事業報告及び決算承認の件	
	活動のまとめ	p 2～7
	事業報告	p 8～15
	決算報告	p 16～24
	損失処理案	p 25
	監査報告	p 26～27
第2号議案	2025年度活動方針と事業計画及び予算決定の件	
	活動方針	p 28～32
	予算	p 33～34
	事業計画	p 35
第3号議案	役員選任の件	p 36
第4号議案	役員報酬決定の件	p 37
第5号議案	議案決議効力発生の件	p 37

健康をつくる 平和をつくる いのち輝く社会をつくる

第1章 私たちをとりまく情勢

【健康・生活】

地域では企業倒産の急増、更に続く物価高騰等の影響で、いっそう地域に生活苦が広がっています。生活保護の申請件数は2019年コロナ禍以降16.8%増加、子どもの貧困率は、年々下がっているものの引き続き高い水準です。2023年に公表された厚労省報告書によると、日本の子どもの相対的貧困率は11.5%(2021年)と日本の子どもの約9人に1人が相対的貧困状態となっています。

地域での生活苦、子どもの貧困、高齢者の孤立等の問題が深刻化している中、引き続き「子どもからお年寄りまで誰もが安心して暮らせるまちづくり」を掲げて取り組んでいくことが重要です。地域の困難に寄り添い生活を支えるために、食料無料支援、たすけあい活動、無料低額診療事業などの取り組みを広めて、お金がなくても医療介護が受けられる、安心して生活ができるよう活動を進めていきます。



【平和・憲法】

2025年は被爆80年、戦後80年となりますが、ロシアによるウクライナ侵攻から3年が経過、イスラエルによるガザ地区への侵攻から1年半と、今なお紛争が続く多くの市民が犠牲となっています。日本がこの間、戦争せず非戦を継続できたのは、憲法の存在と改憲をさせずに憲法を守ってきた運動の力があつたからです。引き続き私たちは、被爆80年、戦後80年、日本被団協のノーベル平和賞授与など、平和への取り組みの意義を改めて確認し、「健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる」活動に取り組めます。平和を壊す戦争政策、核兵器、原発推進政策など、いのちや生活環境を脅かす政策には意見を述べ、憲法、いのち、生活が大切にされる社会をめざしていきます。



【医療・介護情勢】

いま医療・介護事業所が過去最大規模で、倒産、廃業が進行する深刻な危機が広がっています。2024年4月に診療・介護報酬改定がありましたが、今回の改定では物価高騰と職員の処遇改善への対応に見

合う大幅な報酬の引き上げが必要であったにもかかわらず、国は社会保障費の削減と医療費抑制政策を押しすすめ、実質はマイナスの報酬改定でした。

診療・介護報酬の額は、全国一律の公定価格です。今回、世の中の物価高騰・賃金状況に対して国からの報酬が引き上げられなかったため、多くの病院、薬局、介護事業所は深刻な経営難に陥っています。

私たちの事業所でも、診療・介護報酬での加算取得により職員の処遇改善は行っていますが、現状の報酬改定の内容では世間並みのベースアップまでは到達できないのが現状です。

物価高騰で、給食や清掃の委託、水道光熱費、材料費などが値上がりし、当法人では年間 1500 万円ほどの費用が増額している状況です。しかし国の補てんは十分ではなく今後も益々費用が上がっていくことが予測されます。

帝国データバンクの報道では 2024 年の医療機関の倒産が 64 件と過去最高を記録、また介護事業所の倒産件数は 172 件といずれも最多となりました。地域から医療機関、介護事業所が無くなり、地域医療と介護が崩壊しかねない危機的状況です。

今年 3 月には、6 つの病院団体が病院経営実態調査を行い、7 割の病院が赤字で資金繰りが困難な実態であることが明らかになりました。団体は市民に向けて「ご存知ですか?あなたの病院がいま危機的状況なのを!!地域医療はもう崩壊寸前です」「このままではある日突然、病院がなくなります」と呼びかけ、診療報酬の引き上げ、社会保障の抑制政策をやめるよう国に要望しています。

しかし国の対応は、病床削減を計画した医療機関には優遇の融資を進めるなど、診療報酬を上げるのではなく、医療機関に新たな借金を背負わせる資金支援を提起し、私たちの実情に見合わない対応となっています。そのうえ、更に総額 4 兆円の医療費削減を進めようとしています。

このような社会保障費を削減して軍事費を増額する政策ではなく、私たちは「いのち優先の政策」になるよう声をあげていくことが重要です。私たちは、診療・介護・薬価報酬の改善を求めて、地域の健康、医療と介護を守り抜き、また職員が安心して生活できるよう更なる報酬改善を訴えていきます。

※診療・介護報酬とは・・・医療機関、介護事業所が行う診療行為や介護サービスに対する評価として公的に支払われる国からの報酬。

日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会・日本精神科病院協会・日本慢性期医療協会・全国自治体病院協議会

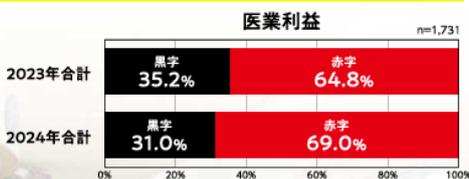
ご存知ですか？
あなたの街の病院がいま危機的状況なのを！！

地域医療はもう崩壊寸前です

1. 診療報酬は公定価格です。しかし物価・賃金の上昇に対応して診療報酬が上がっていません。
2. 結果、多くの病院は**深刻な経営難**に陥っています。
3. また、医療・介護に従事する数多くのスタッフの**賃金**を、他産業と同じように**上げることが難しくなっています**。
4. **物価・賃金の上昇に適切に対応した診療報酬の仕組みが必要**なのです。

このままでは
ある日突然、病院がなくなります

2024年度は赤字病院割合が増加



全国で多くの病院がいま深刻な経営危機に陥っています。2024年度の医療機関倒産は64件、休業業・解散786件と過去最高です。6病院団体（日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会・日本精神科病院協会・日本慢性期医療協会・全国自治体病院協議会）の合同調査では2024年度69%の病院が赤字。6病院団体は「地域医療は崩壊寸前」と訴え、診療報酬の改善や社会保障抑制政策を改めることを要望しています。

6病院団体「3月10日記者会見資料」より

第2章 2024年度の活動のまとめ

1. 地域まるごと健康づくり

～医療生協の役割が地域を支える、健康づくり・地域の健康力向上をすすめよう～

■健康チェック・健康教室・フレイル予防の取り組み・・・

2024年度は各ブロックにて、公民館や集会場、県民生協ハーツなど、地域での活発な健康づくりの取り組みが進んでいます。2024年度も健康チェックサポーター養成講座を開催し、各ブロックでのサポーターによる健康チェック運営が進み、健康チェックは年間 83 回（前年 76 回）開催、延べ 1,608 名（前年 1,602 名）が参加しています。フレイル予防・歯と口の健康・女性特有の病気・認知症などをテーマにした健康教室や学習会を開催し、たくさんの方が参加され地域の健康力向上に向けて取り組みが進んでいます。また健康チャレンジは 10 回目となり、今期は返信用はがきや QR コードを活用して回収率を高め、地域の健康づくりを進めました。

■健康・文化的な取り組みを中心とした活動・・・

各ブロックにて健康まつりの開催やバスハイク、班会を通して文化的な健康づくりも進みました。福井では「フレイル・ロコモチェック」「クリスマス音楽会」、「気功班」「ポッチャ」「みんなで笑いヨガ」など、坂井では「けんこう&ふれあい広場」「健康マーじゃん」「ハイキング」「ミニドライブ」「スポーツ吹き矢」「リース作り&寄せ植え」「ハッピーカフェフレイル予防体操」など、丹南では「いち・に・散歩会」「シアター会」「楽KEY会」「グラウンドゴルフ」「卓球班」「オカリナ班」「編み物班」など、奥越では公民館健康教室、嶺南では「脳いきいき筋肉もりもり班」「健康で長生き班」「篠笛班」「健康体操」「二胡のコンサート」など楽しく班活動が広がりました。

2. まちづくり、社会づくり

～子どもから高齢者まで誰もが住み慣れた地域で安心して楽しく暮らせるまちづくり、社会づくりをすすめよう～

■地域の生活を支えるたすけあい活動の取り組み・・・

福井市・病院ブロック「たすけっと『だん・だん』」、坂井ブロック「助けっとの会」、丹南ブロック「多助っ人クラブ」、嶺南ブロック「手の輪会」にて組合員有償ボランティア「たすけっとさん」による身近な地域の「困った」に寄り添う活動が進められています。件数は年間 1,669 回、ボランティア登録者は約 80 名となり、特に高齢者世帯へのゴミ出しや掃除、草刈り等の家事援助の依頼が多く、医療生協のたすけあい活動が高齢者の日々の生活を支える重要な活動となっています。

■自治体や他団体と連携したまちづくりの取り組み・・・

長引く物価高騰の影響で地域のくらしが苦しくなっているなか、組合員、地域の方々、他団体・自治体協力のもと、食料無料支援の取り組みを継続しています。福井市・病院ブロックでは、今年も 4 回の開催で延べ 198 名の参加、会場に来られない方 212 名にも物資を届け、嶺南ブロックにおいては他団体との協同で年 2 回開催し、毎回約 100 人の参加がありました。

また、あわら市委託の介護予防活動事業「やすらぎ清間」では、花見や芦原温泉アフレア見学などの楽しい行事が再開、2 つの地域に呼びかけ「健康体操」を中心とした活動が広がり、新たな地区への繋がりが進んでいます。福井では地区文化祭との連携、坂井では日赤奉仕団への健康チェックと 2 回の健康学習会で 90 名が参加、丹南では社協や地区のけんこうまつりでの健康チェック開催など、各ブロックにて他団体とのつながりも進んでいます。

■まちづくり・・・

子どもの生活を支える取り組みは、福井市では組合員グループが主体的に運営している「くるくるごはん 804」の移動子ども食堂、元教員組合員を中心とした「無料塾」、嶺南ブロックでは、子ども食堂「お

ひさま」や「つるが子ども食堂ネットワーク」にて地域の子どもに寄り添った取り組みが継続されています。このような居場所は地域にとってとても重要な場所となっています。福井市・病院ブロックの「だん・だん」では、ただ集まるのではなく、「ミニ健康講座」など医療生協のたまり場としての意識を高める活動が進んでいます。

■社会づくり・・・

平和行進、原水禁世界大会、憲法を守る取り組み、社会保障改善に向けた取り組みなど、地域組合員・職員組合員が参加し、誰もが健康で生活できる平和な社会を目指してともに活動してきました。引き続き、誰もが安心して暮らせる社会づくりとして社会保障拡充、核兵器廃絶、原発のない、戦争しない社会をめざす活動を他団体と連携して進めていきます。

3. 仲間づくりと後継者づくり

～医療生協の未来をつなぐ仲間づくり・後継者づくりをすすめよう～

■支部活動、「班」づくり・・・

長年開催ができていなかった支部長交流会を開催しました。代理参加も含めて 17 名の支部長が参加し、医療福祉連講師から支部の役割について学び、支部計画・支部の取り組みや悩みについて交流し、改めて医療生協の支部の役割について共有しています。現在支部は 33 支部となっていますが、後継者づくりの課題もあり、約 1/3 は運営できていない状況が継続しています。各地区の休止支部については、現在の課題を含め今後の存続について議論を行い、整備していくことが課題です

班会の活動については、各ブロックのたまり場を中心に活発な活動が進んでいます。新たな班結成として「脳トレ」「脳活麻雀」「和紙で作るアートフラワー」「卓球」の 4 班が誕生し、登録班は 68 班になりました。地域のつながりづくりとして「たまり場」となる楽しい班会は、年間 1,080 回、のべ 7,488 名の参加があり、地域の中で「ゆるやかなつながりづくり」が進みました。

■仲間づくり・後継者づくりの取り組み・・・

医療生協の加入は 327 人（前年度 255 人）と各ブロックでの組合員と職員が協力した待合室行動や地域訪問が活発に行われ前年比 72 人増でした。一方脱退は、残高案内郵送による死亡・転居等の脱退が増加し、1,027 人（前年度 342 人）の脱退で、純増▲700 人となりました。引き続き仲間づくりを進め、2025 年度新規加入は 400 人を目指していきます。新しい班をつくることや新たな地区での繋がりづくりを進めること、いつもの班会でも新たな人の参加を促すことで仲間づくりが進みます。

後継者づくりについては初めての取り組みとなった「医療生協学校」を開催しました。45 名の参加で、医療生協の歴史、医療生協の役割を学び、健康づくり・支部の活動などの楽しい交流を行い、後継者づくりの新しい一歩が進んでいます。また医療生協を学ぶ取り組みとして、医療生協通信講座は 13 名の受講で支部や班会での報告会も開催されました。後継者づくりは引き続きの課題です、医療生協の活動参加を通じて、引き続き新たな世代の仲間づくりを進めます。

4. 事業・経営

■組織拡大の取り組み・・・

増資については、医療生協活動から新たな増資者・積み立て増資者の増加もありましたが、全体で 2,711 万円（前年度 2,317 万円）と前年度より 394 万円純増となりました。減資は出資金残高案内郵送の影響もあり 4,252 万円（前年度 2,290 万円）と大きく増資を上回り、増減▲1,540 万円と法人創設以来、初めて出資金を減らす結果となりました。今後も組合員の世代交代で減資が増えることが予測されますので、改めて医療生協を知らせる取り組みと併せて増資活動を強化していきます。

事業運営については、利用事業委員会の整備が進み委員会を再開しています。組合員として患者として、事業運営に意見を出せる場、ともに事業を考える場として、利用事業委員会は重要な役割となりますので、今後も各ブロックでの開催を進めていきます。

【医療生協の全国4課題の2024年目標に対する到達】

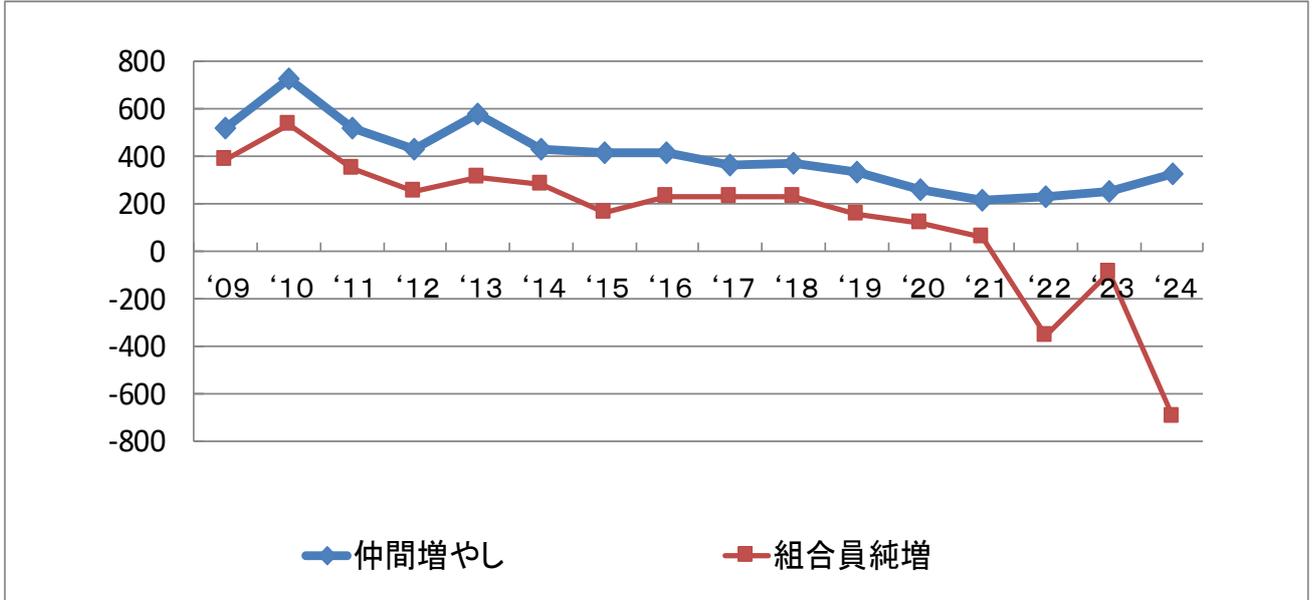
- ①仲間増やし「組合員拡大」
- ②班づくりと組織率の向上
- ③リーダー養成「担い手づくり」
- ④出資・増資「自己資本の充実」

目標 400人 到達 327人(前年 255人) 純増 72人
 活動総数 68班(前年 72班) 開催 1,080回(前年 985回)
 けんこう配布者 858コース(前年 874コース)8,648部配布
 目標 4,000万円 到達 2,711万円(前年度 2,317万円)
 純増▲1,540万円

組合員ふやし・純増

(人)

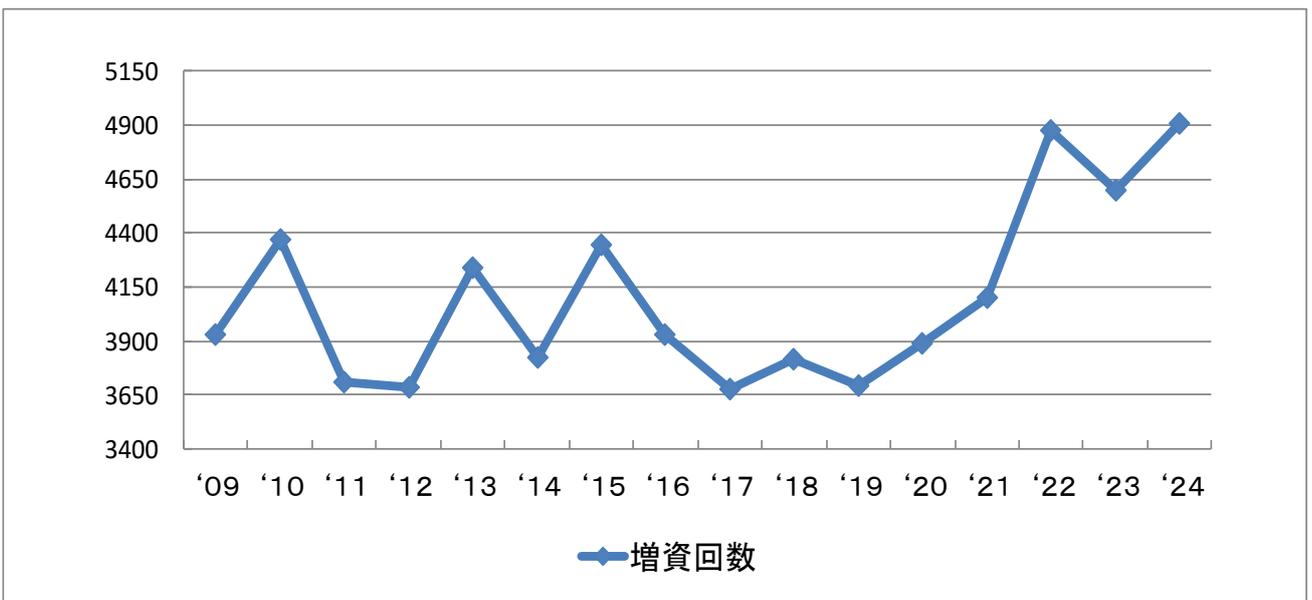
年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24
仲間増やし	518	726	517	434	576	430	414	417	365	372	337	261	217	230	255	327
組合員純増	390	537	347	255	314	285	164	228	228	227	159	116	62	-358	-87	-700



増資回数

(回)

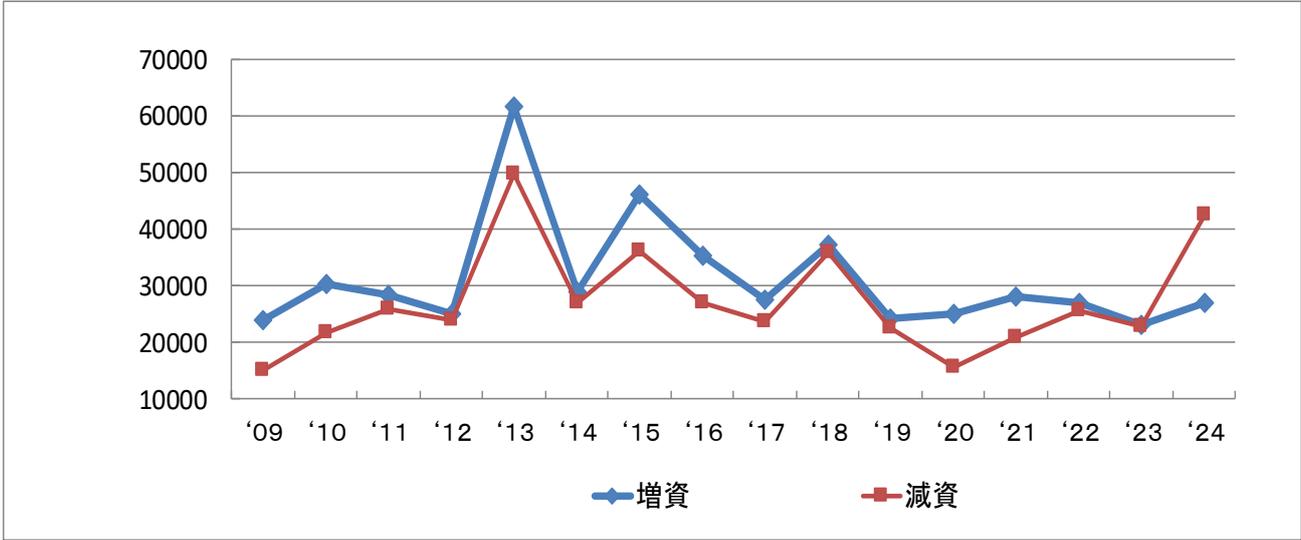
年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24
増資回数	3932	4368	3707	3686	4242	3826	4349	3927	3679	3813	3693	3887	4101	4875	4597	4906



増資・減資

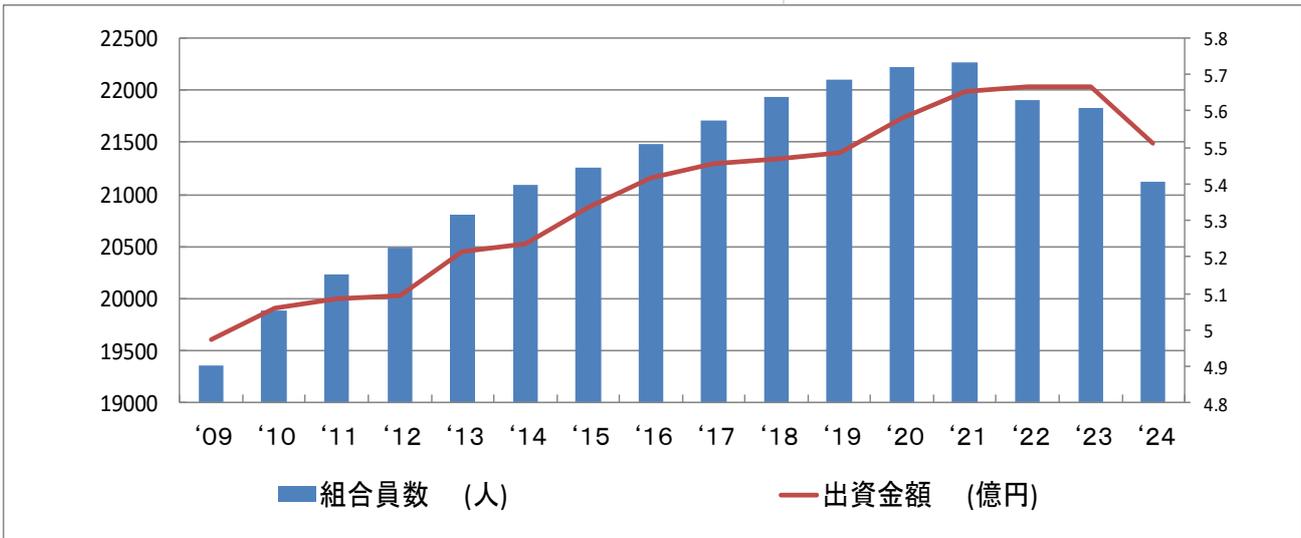
(口数:1口1000円)

年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24
増資	23879	30339	28325	25118	61669	29100	46162	35258	27628	37167	24214	24962	28237	26959	23175	27117
減資	15054	21651	25894	23993	49792	26953	36086	27041	23692	35876	22711	15647	20865	25748	22907	42526



組合員・出資金

年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24
組合員数	19354	19891	20238	20493	20807	21092	21256	21484	21712	21939	22098	22214	22266	21908	21821	21121
出資金額	4.972	5.059	5.083	5.095	5.213	5.235	5.336	5.418	5.457	5.47	5.485	5.578	5.652	5.664	5.666	5.512



4. 医療・介護事業

光陽生協病院 地域病院で経営難が広がる中、経営と地域の医療を守る医療活動を進めるために多職種共同の院内連携、質の向上、患者満足度を上げる取り組みを方針に掲げ医療活動を進めてきました。地協医師支援も頂きながら、職員育成と働きやすい職場づくりを目指し医療活動を進めています。

光陽生協クリニック 診療報酬改定の対応にて、全職員一丸となって慢性疾患管理の質を落とさない取り組みを進めてきました。また気になる患者訪問を定期的実施し地域に暮らす方々のいのちや安全を守る取り組みが進んでいます。今後も安全で快適な職場、学びあい成長できる職場を目指していきます。

つるが生協診療所 発熱外来の需要が減少した中、患者数増に向けて在宅医療、臨時対応や介護事業所との連携を進めています。また診療報酬改定への慢性疾患管理の対応を進め、以前より患者満足度に繋がっています。今後も地域の健康管理を進め満足度の高い地域に頼られる診療所を目指していきます。

光陽歯科 診療報酬改定に対応した医療活動を展開し患者さんのニーズにこたえ、経営を立て直すことを方針に掲げ取り組んできました。昨年に引き続き衛生士体制不足もありましたが、改めて「歯科衛生士の基本となること」を学び、質の向上を進め、よりよい口腔環境が保てるよう取り組んでいます。

たけふ歯科 歯科衛生士、歯科助手の人員不足の中、厳しい体制での運営でしたが、新規医療機器の導入や口腔機能低下の学習を積み重ねて、質の向上に取り組んできました。また健康教室、待合室行動やまつりを通じて、組合員さんとともに地域の健康、お口の健康サポートへの取り組みが進みました。

さかい歯科 人員不足の厳しい体制の中で、診療報酬改定への対応、学習など職員が一丸となって医療活動を進めてきました。地域の介護事業所への往診も積極的に行い、医療介護の連携が進んでいます。人員体制を整え、チーム医療の質向上を目指し、職員の健康、経営を守る取り組みを進めていきます。

笑みの家 きらら 今期はショートステイからの事業展開を進め、期待に胸を膨らませつつ、大きな不安も抱えながら、全職員が事業転換成功に向けて果敢に取り組んできた1年でした。今後も入居者、働く職員、地域の組合員さんなど、みんなが笑顔になれるよう取り組んでいます。

デイケアさんさん 平均利用者数 27.2 名。新規受け入れ 41 名。3 月は平均利用者数 29 名まで上がってきています。今年度も、壁紙作成や、外出企画やおやつ企画などを行い、利用者、職員ともに笑顔がふれるさんさんを目指していきます。

光陽訪問看護 ST 地域のニーズに応えるため、新規は断らない、何とか受けられる方法を模索し、遠方片道 23 km 45 分かけての訪問など柔軟に対応しながら利用者数は増加しました。今年度は、看取り 15 件対応し終末期利用者の「年末年始に家に帰りたい！」に応え、家族から感謝の言葉を頂きながら地域の医療を守る取り組みに繋がっています。今後もニーズに柔軟に対応し、地域に求められる事業所を目指します。

光陽居宅 相談件数は 76 件あり、包括支援センターからの相談が最も多く、全体の半数を占めています。中には身寄りが無い、家族が障害を持っている、外国の方で日本語が話せないなど、多重課題を抱える事例も少なくなく、個人の尊厳・多様性を尊重し、人権・倫理を重視している姿勢や対応力が評価されています。引き続き、「ケアの倫理」を意識し、新規を断らない姿勢で、全職員で取り組んでいます。

光陽ヘルパーステーション 定期的に地域居宅を訪問し空き情報等を持って利用者確保に向けて取り組んでいます。今後もどんな困難な事例でも多職種と連携し、利用者さんに寄り添い、職員一丸となって笑顔溢れ、「やっぱ光陽ヘルパーなかなあかん！」と言われるような事業を引き続き目指していきます。

和の家 まんてん ショートステイから住宅へ事業展開を行い新たにスタートしました。当初はショートステイとは違う介護スタイルや関わり方の違いから職員に戸惑いがありましたが、ショートステイの良かった所はそのまま継続し、状況に応じて新たな試みを取り入れてきました。今後も入所者の住まいでの安心安全と、職員一人ひとりが元気に日々の業務を行える事業所を目指していきます。

デイサービスてくてく 9月より日曜日営業を再開し、お泊りデイを新たにスタート、障害福祉サービス事業所として「共生型生活介護」の受け入れにも取り組んでいます。引き続き「求められるデイサービス」に向け、職場方針である「一度来るとまた来たいと思える居心地の良い空間の提供」を目指すために、職員一丸となって介護活動を進めていきます。

ヘルパーステーションとんとん 今年度は「新規を断らない、利用者・事業所ともに安定したサービスにつなげる」ことを念頭に置き経営改善への取り組みを進めてきました。3月には障がい者同行援護の指定を受け、経営改善プランに沿った具体的な取り組みを進めていきます。今後も利用者へ安心安全な介護を提供し、職員全員が、互いに補い合い、そして認め合う事業所を目指していきます。

認知症対応型共同生活介護 和の家えがお 入居者ひとりひとりの状態変化を把握しながら、その時々で話し合い、入居者の安心、安全に繋がるよう努めて取り組んでいます。その人にとって安心する答えは何なのか？自身の心情や思いを具体的に言葉にするのは難しくその片言の言葉や声のトーン、表情から推し量りながらケアに繋げていきます。今後もえがおの理念である「あなたの笑顔が見たいから」につながるように介護活動を進めていきます。

認知症対応型通所介護 和の家ぬくぬく 今期は外出レクリエーションや近隣保育園児との交流企画で地域との交流が進みました。また利用者の認知症状が様々で、その方にあった対応が求められます、引き続き利用者を安全第一に考え、安心して過ごせるように日々介護活動を進めていきます。

訪問看護 ST ハピナス 近隣の訪看事業所の閉鎖などで新規相談が集中したこともありましたが、みんなで乗り越えてきた1年でした。在宅看取りは8名あり、地域の医療を支える取り組みを進めています。今後もみんなで率直に意見を出し合いながら、一人一人が力を発揮しやりがいを持って看護ができる職場を目指し、地域の医療を支え、安心安全な医療活動を進めていきます。

つるが居宅 独居・日中独居世帯、介護者やキーパーソンが曖昧なケース等々、利用者を支える世帯環境が困難なケースが増えてきており、頼れる機関となるよう丁寧な関わり、対応を進めてきました。今後も職員一致団結し、利用者の生活を守るためにも、共に育ち合い成果を出すこと、職員への育成支援、役割分担の見直し、業務改善、社内連携強化を通じて部署としての安定と成長を図っていきます。

敦賀市地域包括支援センター「なごみ」 新規相談件数は332件、延べ件数では3,958件でした。相談は本人や家族、医療機関、介護支援専門員からで相談内容も多種多様でした。市内のケアマネを対象に開催する地域ケア会議やケアマネ研修会などの運営にも関わり、市全体を視野にしたケアマネ支援にも対応しています。今後も多種多様な困難ケースに対応できるよう、職員ひとりひとりがスキルアップを図りながら、職員が一丸となって、地域の総合相談窓口として、人権アンテナを高くし、奮闘していきます。

■11年目を迎えた無料低額診療事業は、この間患者数が減っていますので、引き続き、無料低額診療事業を広めていきます。今後も、無差別・平等の医療と介護、「いのちの権利」受療権をまもる取り組みを進め、行政とも連携し、必要な方には生活保護を受給できるように支援していきます。

提供実績	利用患者数	延べ受診日数	減免額	総医療費	減免の割合
2024年実績	68名	1401日	2,259,469円	30,132,249円	6.8%
2023年実績	95名	1680日	3,453,981円	47,120,755円	6.6%
2022年実績	95名	1754日	2,798,416円	48,376,395円	5.8%
2021年実績	107名	1964日	3,926,425円	51,777,898円	7.6%
2020年実績	127名	1830日	3,584,356円	37,340,243円	9.6%
2019年実績	100名	1913日	4,219,821円	34,032,992円	12.4%
2018年実績	129名	1478日	3,741,048円	30,988,927円	12.1%

(院所別提供診療日数:病院 771 クリニック 525 つるが診 40 光陽歯科 53 たけふ歯科 12 さかい歯科 0)

5. 経営を守る取り組み

今期は診療報酬・介護報酬改定、物価高騰の影響もあり、昨年に続き厳しい経営状況となりました。

医科事業所では、外来での診療報酬改定、コロナワクチン接種や発熱外来の需要減の影響もあり前年度より収益を減らしています。光陽生協クリニックの1日患者数が予算比94.1%(前年比97.0%)、つるが生協診療所では予算比105.0%(前年比99.6%)と苦戦しました。病院では地域の医療を守るためにコロナ病床を引き続き設置しながら、病床稼働は予算比96.0%(前年比102.2%)と予算に近い収益確保となりました。

歯科では、歯科衛生士の体制不足もあり、1日患者数は光陽生協歯科で予算比75.3%(前年比103.1%)、たけふ生協歯科で予算比94.4%(前年比97.8%)、さかい生協歯科で予算比91.6%(前年比94.1%)と患者確保に苦戦した経営活動となりました。

介護事業所では、全体的に前年度より利用者確保が進んでいますが予算利用者数には届かず厳しい経営状況が続いています。今年度は小規模多機能型居宅介護の休止、ショートステイから住宅事業への事業展開もあり、前年度より介護収益は減らしていますが、訪問看護、ヘルパー事業所、通所事業所、居宅支援事業所では収益を伸ばしています。

【2024年度決算状況】

上記の事業活動にて、今期は経常利益▲6,312万円の赤字決算、予算比▲121,046万円(前年比1,133万円、補助金除く前年比は3,354万円)となり、前年度より回復はしていますが、大幅予算未達成となりました。予算達成できなかった要因としては診療・介護報酬の改定、物価高騰、予算利用確保の未達成であったことが大きく影響しています。特に事業収益が予算に対し▲9,791万円未達成(医業収益予算比▲6,148万円、介護収益▲3,643万円)であり、大きな収益改善には至りませんでした。

事業費用は予算比3,552万円(前年比▲4,923万円)の費用超過、人件費は予算比1,086万円(事業転換もあり前年比▲5,428万円)、材料費は予算比▲1,040万円(前年比27万円)、委託費は予算比▲392万円(前年比▲300万円)、経費は予算比2,403万円(前年比1,198万円)と特に修繕費386万円、通信費290万円、水道光熱費976万円(前年比897万円)、医師、看護師、介護士などの職員紹介手数料879万円と大きく超過しました。

資金面では現金預金が32,725万円と期首より▲8,552万円減らしています。(月商倍率1.8倍)今期は大型投資として住宅事業転換工事費用約3,000万円、歯科機器設備約2,000万円、また出資金減1,540万円もあり資金が大きく減っています。

【各事業所の経営状況】

医療事業所では経常利益1,495万円の黒字(病院2,028万円、光陽生協クリニック▲1,095万円、つるが診療所562万円)でしたが予算比▲2,986万円(前年比2,209万円)と予算未達。

歯科では3歯科合計の経常利益611万円と黒字(光陽歯科▲134万円、たけふ歯科592万円、さかい歯科153万円)でしたが予算比▲435万円(前年比690万円)と予算未達。

介護事業所では経常利益▲7,541万円の赤字(福井介護▲2,219万円、つるが介護▲5,135万円)、予算比▲7,797万円(前年比▲686万円)となりました。今期はショート2事業が住宅への転換期間にて収益を一定減らすこととなったこと、全体的に利用確保に苦戦したことが赤字決算の要因。

2025年にはコロナ融資の返済が始まり、引き続き必要な資金を確保するための経営構造再建が必須となる1年となります。無差別・平等の医療と福祉の実現を目指し、引き続き全職員ひとり一人が質の高い医療介護を提供し、組合員・全職員参加の経営活動を進めていきます。

【過去8年間の経常利益状況】 単位: 万円

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
事業収益	201,700	204,537	211,293	217,965	209,550	221,892	225,263	215,681	214,111
事業費用	202,205	209,584	207,556	211,599	211,199	222,129	229,526	227,116	222,134
経常利益	▲ 778	▲ 5,259	3,927	6,495	2,617	4,393	8,664	▲ 7,503	▲ 6,312
累積赤字	▲ 1,138	▲ 3,118	▲ 3,024	▲ 2,277	▲ 1,910	▲ 983	3,301	▲ 6,381	▲ 130,620

【事業所経営状況】

事業所経営状況

2024年度	経常利益		経常利益予算差 (単位万円)	収益前年比		利用前年比	
	(単位万円)						
光陽生協病院	2,028	-399	▼	105.0%	△	101.9%	△
光陽生協クリニック	-1,095	-3,464	▼	98.4%	▼	97.0%	▼
つるが診療所	562	877	△	94.9%	▼	99.2%	▼
医科合計	1,495	-2,986	▼	101.2%	△	99.4%	▼
光陽歯科	-134	-201	▼	110.3%	△	102.0%	△
たけふ歯科	592	92	△	100.8%	△	98.2%	▼
さかい歯科	153	-326	▼	93.4%	▼	91.8%	▼
歯科合計	611	-435	▼	102.1%	△	97.3%	▼
ショートステイ きらら	-1,222	-738	▼	61.6%	▼	61.4%	▼
住宅 きらら	-2,416	-1,309	▼	-	-	-	-
光陽訪看	573	482	△	103.2%	△	102.6%	△
光陽デイ	26	-1,548	▼	111.5%	△	113.9%	△
光陽ヘルパー	911	614	△	126.9%	△	128.6%	△
光陽居宅	-91	-26	▼	106.0%	△	105.3%	△
光陽介護合計	-2,219	-2,525	▼	100.7%	△	112.6%	△
ショートステイ まんてん	-846	-661	▼	37.5%	▼	37.4%	▼
住宅 まんてん	-2,905	-228	▼	-	-	-	-
つるがグループホーム	-511	-555	▼	99.3%	▼	99.9%	▼
つるが訪看	116	-21	▼	129.7%	△	120.0%	△
つるがデイ	-515	-1,969	▼	112.1%	△	112.8%	△
認知デイ	-336	-403	▼	104.2%	△	105.4%	△
つるがヘルパー	65	-1,185	▼	116.6%	△	122.4%	△
つるが居宅	-240	-251	▼	102.5%	△	100.8%	△
つるが包括	37	97	△	116.7%	△	112.5%	△
つるが介護合計	-5,135	-5,176	▼	97.2%	▼	110.5%	△
さかい小規模多機能	-188	-104	▼	-	-	-	-
介護合計	-7,541	-7,797	▼	95.4%	▼	111.5%	△
本部・その他	-878	-	-	-	-	-	-
法人合計	-6,312	-12,105	▼	99.3%	▼	105.0%	△

第48回総代会 第1号議案 事業報告

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1. 重要な事業活動の内容

事業種目	主な事業品目等
医療事業	入院医療 外来医療 保健予防活動(健診・予防接種等) その他の医療
福祉事業	施設介護 居宅介護 地域密着型介護 その他の介護
医療福祉等付帯事業	付帯事業(医療用具・配置薬・配食・売店等の供給事業)
その他	供給事業 利用事業 その他

2. 財産及収益の状況

単位:円(組合員数:人)

項目	21年度	22年度	23年度	24年度
組合員数	22,266	21,908	21,821	21,121
出資金額	565,201,000	566,412,000	566,680,000	551,271,000
医療事業収益	1,438,483,431	1,533,398,758	1,463,354,605	1,479,707,885
福祉事業収益	780,438,736	719,300,994	693,456,221	661,407,189
総資産	2,189,164,739	2,140,562,722	2,031,617,747	1,883,427,745
純資産	555,370,245	599,430,063	502,862,012	420,650,050

3. 医療事業・福祉事業の状況表

①事業別収益の状況

単位:円

項目	21年度	22年度	23年度	24年度
種別:医療事業収益				
入院医療収益	506,244,884	513,094,003	550,674,472	566,546,228
外来医療収益	794,472,556	869,018,778	810,817,180	795,732,734
保健予防活動収益	136,173,335	135,161,839	111,938,692	112,587,814
その他(査定増減等)	1,592,656	16,124,138	-10,075,739	4,841,109
合計	1,438,483,431	1,533,398,758	1,463,354,605	1,479,707,885
種別:福祉事業収益				
施設介護収益	178,320,419	171,433,438	170,802,240	104,276,383
居宅介護収益	407,519,927	351,564,576	328,859,403	380,787,685
地域密着型介護収益	103,683,505	102,686,590	101,716,629	75,023,461
その他	90,914,885	93,616,390	92,077,949	101,319,660
合計	780,438,736	719,300,994	693,456,221	661,407,189

②事業所別内訳

単位:円

事業所	医療事業収益	福祉事業収益
光陽生協病院	583,324,363	742,488
光陽生協クリニック	383,142,764	8,315,072
ショートステイきらら		51,757,446
デイケアさんさん		90,165,282
光陽訪問看護ステーション	54,556,224	79,217,716
光陽ホームヘルプステーション		46,725,469
光陽居宅介護支援事業所		34,105,785
光陽生協歯科診療所	104,967,396	
たけふ生協歯科診療所	123,584,038	
さかい生協歯科診療所	66,460,162	
つるが生協診療所	151,358,819	1,703,589
ショートステイ満天		32,457,169
デイサービスてくてく		62,272,181
訪問看護ハピナス	12,314,119	47,974,828
ヘルプステーションとんとん		43,671,060
つるが居宅介護支援事業所		28,101,735
包括支援センター		39,112,140
小規模いこい		1,531,480
グループホームえがお		46,952,138
認知症対応デイぬくぬく		26,539,843
住宅きらら		9,673,527
住宅まんてん		10,388,241
合計	1,479,707,885	661,407,189

4. 設備投資概況表

事業所名	内 容	金 額
笑みの家 きらら	施設改修工事一式	20,680,000
和の家 まんてん	施設改修工事一式	6,380,000
さかい生協歯科診療所	太陽光発電システム一式	5,173,630

5. 資金調達内訳表 単位:円

調達方法	金額
出資金	0
金融機関(長期借入)	0
金融機関(短期借入)	0
組合員借入金	0

6. 他の法人との業務上の提携

業務提携先	住 所	提携内容
福井医療福祉事業協同組合	福井市	業務委託

【経営対策のための要対策項目】

	19年	20年	21年	22年	23年	24年
I 月商倍率	○	○	○	○	○	○
II 事業キャッシュ返済・リース	○	○	○	○	○	○
① 経常利益単年度黒字	○	○	○	○	●	●
② 2年連続経常赤字ではない	○	○	○	○	○	●
③ 外来患者件数対前年プラス	●	●	○	○	●	●
④ 事業収益対前年比プラス	○	●	○	○	●	●
⑤ 人材比率 82%以下	○	○	○	○	○	○
⑥ 設備関連費率 12%以下	○	○	○	○	○	○
⑦ 借入金倍率 10.0 以下	○	○	○	○	●	○
⑧ フリーキャッシュ2年連続マイナスではない	○	○	○	○	●	○
⑨ 総資本回転率 0.8 以上	○	○	○	○	○	○
⑩ 自己資本比率 10%以上	○	○	○	○	○	○
⑪ 利益剰余金対事業収益-10%以上	○	○	○	○	○	○
⑫ 医師数2年連続マイナスではない	○	○	○	○	○	○
⑬ 出資金2年連続マイナスではない	○	○	○	○	○	○
要対策該当項目数	1	2	0	0	5	4

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2024年6月15日		重要な議事及び議決事項 第1号議案(活動のまとめと事業報告及び決算承認) 第2号議案(活動方針と事業計画及び予算決定) 第3号議案(役員選任) 第4号議案(役員報酬決定) 第5号議案(議案決議効力発生)
総代会日現在総代数	188		
出席総代	本人	128	
	代理人(委任)	0	
	書面	59	
	計	187	

2. 組合員出資金等増減表

区 分	組合員数(人)	口数(口)	組合員出資金総額(円)
当期首現在	21,821	566,680	566,680,000
当期増加分	327	27,117	27,117,000
当期減少分	1027	42,526	42,526,000
当期末現在	21,121	551,271	551,271,000

3. 役員に関する事項 役員一覧表

2025年3月末現在

役名	氏名	担当	経歴・選出区
理事長	天津 亨	健康づくり	つるが生協診療所所長
専務理事	佐野 誠	仲間づくり・教育・まちづくり・経営	生協本部
常務理事	酒井 真由美	まちづくり	つるが群統括部長
常務理事	鈴木 広江	経営	全体区分
常務理事	田嶋 清孝	経営	光陽生協病院クリニック統括事務長
常務理事	西村 高治	仲間づくり・教育	福井地域区分
常務理事	畑 登美子	健康づくり	看護部長・光陽生協病院総師長
理事	井上 和茂	健康づくり	丹南地域区分
理事	上坂 實	仲間づくり・まちづくり	丹南地域区分
理事	大石 隆章	仲間づくり・健康づくり	奥越地域区分
理事	笠原 恵美子	健康づくり	嶺南地域区分
理事	小林 家次	仲間づくり・経営	福井地域区分
理事	清水 雅美	仲間づくり・まちづくり・けんこう編集	福井地域区分
理事	志村 千賀子	健康づくり・けんこう編集	福井地域区分
理事	辻 勲	健康づくり・教育	福井地域区分
理事	端 明篤	教育・まちづくり	坂井地域区分
理事	二元 齊	仲間づくり・まちづくり	嶺南地域区分
理事	堀田 重則	経営	福井地域区分
理事	町原 郷子	仲間づくり	坂井地域区分
理事	森 利彦	教育・まちづくり	丹南地域区分
理事	森本 照美	まちづくり・けんこう編集	福井地域区分
理事	渡辺 久	仲間づくり	坂井地域区分
監事	牧尾 映太郎		福井市
監事	高城 護		敦賀市
監事	戸嶋 哲也		敦賀市
監事	志田 順子		あわら市
顧問	大門 和		福井市
顧問	田中 光顕		坂井市

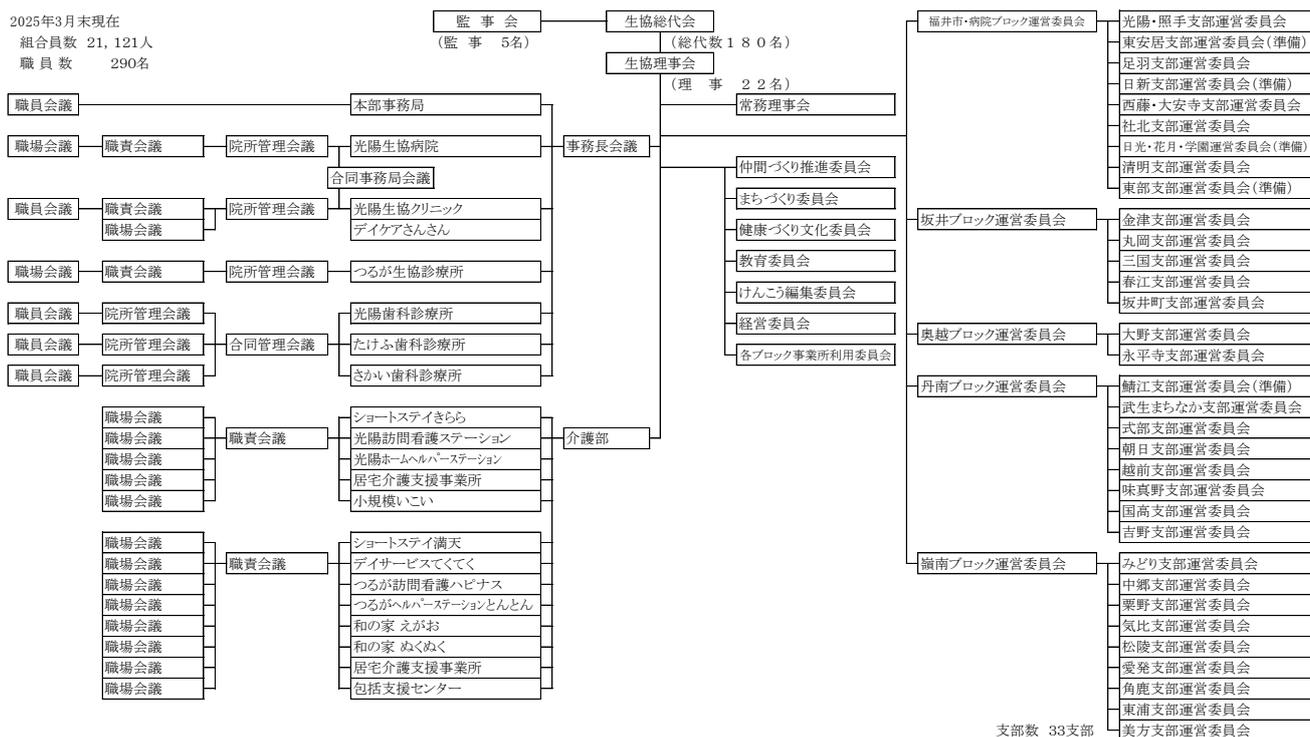
4. 職員状況表

2025年3月末現在

職種・区分	当期末数			前期末数			常勤	パート	合計
	常勤	パート	合計	常勤	パート	合計			
医師	5	0	5	4	0	4	1	0	1
歯科医師	5	1	6	6	0	6	-1	1	0
看護師	70	18	88	75	15	90	-5	3	-2
准看護師	1	1	2	1	1	2	0	0	0
看護助手	0	4	4	0	5	5	0	-1	-1
薬剤師	1	0	1	2	0	2	-1	0	-1
放射線技師	4	1	5	4	0	4	0	1	1
検査技師	4	0	4	4	0	4	0	0	0
歯科衛生士	7	1	8	6	1	7	1	0	1
歯科技工士	3	0	3	3	0	3	0	0	0
歯科助手	1	3	4	2	2	4	-1	1	0
栄養士	3	0	3	3	0	3	0	0	0
視能訓練士	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理学療法士	10	1	11	8	2	10	2	-1	1
作業療法士	5	1	6	5	0	5	0	1	1
言語聴覚士	1	1	2	1	0	1	0	1	1
リハ助手	0	1	1	0	1	1	0	0	0
介護支援専門員	11	0	11	13	0	13	-2	0	-2
介護福祉士	42	16	58	50	17	65	-8	-1	-7
介護職員	2	10	12	3	12	15	-1	-2	-3
管理事務	4	0	4	4	0	4	0	0	0
一般事務	4	0	4	4	0	4	0	0	0
医療介護事務	25	5	30	30	3	33	-5	2	-3
社会福祉士	3	1	4	2	0	2	1	1	2
組織事務	3	0	3	3	0	3	0	0	0
保健師	1	0	1	1	0	1	0	0	0
運転手	0	10	10	0	10	10	-19	6	-11
合計	215	75	290	234	69	301			
平均年齢	43.4	54.8	49.1	43.1	50.9	47.0			
平均在職年数	9.1	4.8	7.0	8.9	4.8	6.9			

5. 組合の組織図

2025年3月末現在
 組合員数 21,121人
 職員数 290名



支部数 33支部

6. 施設

施設名	区分	所在地	土地(m ²) 【賃借】	建物(m ²) 【賃借】	摘要
(1) 生協本部		福井市光陽 2-18-15		【262】	光陽歯科2階
(2) 医療施設					晴ればれを含む
光陽生協病院		福井市光陽 3-10-24	【1,809】	3,580	
光陽生協クリニック		福井市光陽 3-9-23	2,387	1,885	
つるが生協診療所		敦賀市和久野 14-22-1	【1,847】	647	
光陽生協歯科診療所		福井市光陽 2-18-15	【364】	【171】	
たけふ生協歯科診療所		越前市芝原 5丁目 8-1-1	1,200	475	
〃 駐車場		越前市芝原 5丁目 8-1-1	【1,281】		
さかい生協歯科診療所		坂井市丸岡町南横地 4-40	1,244	367	
(3) 介護施設					
笑みの家 きらら		福井市光陽 3-10-24			光陽生協病院1階
ホームヘルプステーション		福井市光陽 3-10-24			光陽生協病院1階
デイケアさんさん		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック1階
訪問看護ステーション		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック2階
居宅介護支援事業所		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック2階
和の家 まんてん		敦賀市公文名 1-6	1,887	1,450	在宅総合センター和
デイサービスてくてく		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
訪問看護ハピナス		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
ヘルプステーションとんとん		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
和の家 ぬくぬく		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
居宅介護支援事業所		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
包括支援センター		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
在宅総合センター和駐車場		敦賀市公文名 1-6	【1,008】		★2019年拡張
和の家 えがお		敦賀市公文名 1-6	【436】	251	和の家 えがお
小規模いこい(休止)		坂井市坂井町上新庄 52-29	【169】	【145】	
(4) 利用施設					
やすらぎ清間		あわら市清間 3	【246】	116	
よりあい会館		坂井市坂井町上新庄 51	【472】	103	

	前期末残高	構成比	当期末残高	構成比	増減額
現金	4,917,950	0.2%	4,040,041	0.2%	-877,909
当座預金	1,011,639	0.0%	1,011,639	0.1%	0
普通預金	401,249,406	19.8%	321,402,050	17.1%	-79,847,356
定期預金	0	0.0%	0	0.0%	0
積立預金	5,600,000	0.3%	800,000	0.0%	-4,800,000
(現金預金計)	412,778,995	20.3%	327,253,730	17.4%	-85,525,265
社保未収金	58,653,562	2.9%	57,899,856	3.1%	-753,706
国保未収金	137,594,815	6.8%	129,289,151	6.9%	-8,305,664
労災未収金	2,589,866	0.1%	2,399,862	0.1%	-190,004
健診未収金	7,365,165	0.4%	6,114,867	0.3%	-1,250,298
公害・自賠責未収金	0	0.0%	0	0.0%	0
介護未収金	98,819,035	4.9%	87,104,326	4.6%	-11,714,709
未請求未収金	5,643,738	0.3%	7,142,406	0.4%	1,498,668
介護利用未収金	18,200,333	0.9%	18,964,768	1.0%	764,435
外来窓口未収金	2,654,298	0.1%	2,497,424	0.1%	-156,874
入院窓口未収金	5,361,886	0.3%	6,332,193	0.3%	970,307
貸倒引当金	-2,021,296	-0.1%	-1,966,579	-0.1%	54,717
(未収金計)	334,861,402	16.5%	315,778,274	16.8%	-19,083,128
棚卸資産	15,784,121	0.8%	18,760,849	1.0%	2,976,728
前払費用	3,458,236	0.2%	3,475,483	0.2%	17,247
短期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0
仮払金&立替金	1,983,824	0.1%	1,921,932	0.1%	-61,892
リース資産	43,965,141	2.2%	47,152,002	2.5%	3,186,861
未収金	10,310,289	0.5%	9,289,716	0.5%	-1,020,573
クレジット未収金	604,282	0.0%	728,680	0.0%	124,398
有価証券	0	0.0%	0	0.0%	0
(その他資産計)	76,105,893	3.7%	81,328,662	4.3%	5,222,769
流動資産計	823,746,290	40.5%	724,360,666	38.5%	-99,385,624
建物	1,182,223,801	58.2%	1,182,904,701	62.8%	680,900
建物設備	733,351,725	36.1%	741,648,915	39.4%	8,297,190
建物改装	168,720,600	8.3%	196,880,600	10.5%	28,160,000
機械器具	524,657,338	25.8%	538,022,668	28.6%	13,365,330
器具備品	68,779,029	3.4%	75,116,714	4.0%	6,337,685
車両運搬具	0	0.0%	0	0.0%	0
構築物	87,432,137	4.3%	87,432,137	4.6%	0
土地	360,334,793	17.7%	360,334,793	19.1%	0
建設仮勘定	0	0.0%	0	0.0%	0
-減価償却累計	-2,053,008,555	-101.1%	-2,140,979,218	-113.7%	-87,970,663
(有形固定資産計)	1,072,490,868	52.8%	1,041,361,310	55.3%	-31,129,558
無形固定資産	88,431,539	4.4%	71,227,719	3.8%	-17,203,820
借地権	0	0.0%	0	0.0%	0
電話加入権	493,100	0.0%	493,100	0.0%	0
関係団体出資金	7,145,000	0.4%	7,145,000	0.4%	0
長期預金	0	0.0%	0	0.0%	0
繰延税金資産	0	0.0%	0	0.0%	0
繰延資産計	0	0.0%	0	0.0%	0
敷金保証金	39,310,950	1.9%	38,839,950	2.1%	-471,000
(無形固定資産計)	135,380,589	6.7%	117,705,769	6.2%	-17,674,820
固定資産計	1,207,871,457	59.5%	1,159,067,079	61.5%	-48,804,378
<<資産合計>>	2,031,617,747	100.0%	1,883,427,745	100.0%	-148,190,002

[貸借対照表]

(2025年3月31日現在)

	前期末残高	構成比	当期末残高	構成比	増減額
医療支払手形	0	0.0%	0	0.0%	0
設備支払手形	0	0.0%	0	0.0%	0
買掛金	34,450,498	1.7%	30,984,779	1.6%	-3,465,719
短期借入金	0	0.0%	0	0.0%	0
長期借入1年以内償還	93,162,000	4.6%	92,841,000	4.9%	-321,000
未払金	28,850,860	1.4%	53,718,092	2.9%	24,867,232
未払費用	14,577,873	0.7%	15,779,706	0.8%	1,201,833
仮受金	0	0.0%	0	0.0%	0
預り金	13,544,256	0.7%	12,077,358	0.6%	-1,466,898
賞与引当金	0	0.0%	0	0.0%	0
未払利息	0	0.0%	0	0.0%	0
未払法人税	1,474,000	0.1%	1,474,000	0.1%	0
リース負債	36,883,541	1.8%	33,560,932	1.8%	-3,322,609
未払消費税	578,600	0.0%	3,399,400	0.2%	2,820,800
流動負債計	223,521,628	11.0%	243,835,267	12.9%	20,313,639
銀行長期借入金合計	820,143,000	40.4%	727,623,000	38.6%	-92,520,000
・福銀(病院建設)	45,970,000	2.3%	-4,022,000	-0.2%	-49,992,000
・北銀(病院・クリニック空調)	92,769,000	4.6%	80,559,000	4.3%	-12,210,000
・信金(電カル・短期借換)	170,012,000	8.4%	145,022,000	7.7%	-24,990,000
・福邦(和増設分)	21,392,000	1.1%	16,064,000	0.9%	-5,328,000
・福祉医療機構(コロナ)	490,000,000	24.1%	490,000,000	26.0%	0
組合債					0
退職引当金	471,749,522		479,424,959		7,675,437
特定協同基金	13,341,585	0.7%	11,894,469	0.6%	-1,447,116
本支店勘定	0	0.0%	0	0.0%	0
固定負債計	1,305,234,107	64.2%	1,218,942,428	64.7%	-86,291,679
<<負債計>>	1,528,755,735	75.2%	1,462,777,695	77.7%	-65,978,040
出資金	566,680,000	27.9%	551,271,000	29.3%	-15,409,000
利益準備金	9,850,000	0.5%	0	0.0%	-9,850,000
医療福祉事業等積立金	16,158,508	0.8%	0	0.0%	-16,158,508
教育事業積立金	1,700,000	0.1%	0	0.0%	-1,700,000
固定資産圧縮積立金	5,309,555	0.3%	4,946,274	0.3%	-363,281
(前期繰越利益)	0	0.0%	-68,764,262	-3.7%	-68,764,262
(*当期利益*)	-96,836,051	-4.8%	-66,802,962	-3.5%	30,033,089
剰余金計	-63,817,988	-3.1%	-130,620,950	-6.9%	-66,802,962
<<資本金計>>	502,862,012	24.8%	420,650,050	22.3%	-82,211,962
<<負債資本合計>	2,031,617,747	100.0%	1,883,427,745	100.0%	-148,190,002

	2024年予算	構成比	2024年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
入院医療収入	567,228,541	25.3%	566,546,228	26.5%	-682,313	99.9%	
外来医療収入	557,565,680	24.9%	520,029,844	24.3%	-37,535,836	93.3%	
歯科医療収入	288,675,240	12.9%	275,702,890	12.9%	-12,972,350	95.5%	
保健予防活動収入	101,399,000	4.5%	92,078,095	4.3%	-9,320,905	90.8%	
保険外収入	26,320,000	1.2%	20,509,719	1.0%	-5,810,281	77.9%	
介護保険収入	598,175,501	26.7%	559,768,882	26.1%	-38,406,619	93.6%	
居宅介護支援収入	99,671,000	4.5%	103,157,357	4.8%	3,486,357	103.5%	
保険査定減点	0	0.0%	3,322,059	0.2%	3,322,059	0.0%	
[事業収益]	2,239,034,962	100.0%	2,141,115,074	100.0%	-97,919,888	95.6%	
人件費	1,450,155,640	64.8%	1,461,018,717	68.2%	10,863,077	100.7%	
役員報酬	53,839,000	2.4%	53,839,000	2.5%	0	100.0%	
給与	857,121,640	38.3%	842,480,228	39.3%	-14,641,412	98.3%	
雑給与	155,541,000	6.9%	182,075,854	8.5%	26,534,854	117.1%	
賞与	139,216,500	6.2%	136,308,007	6.4%	-2,908,493	97.9%	
退職引当	50,980,500	2.3%	53,932,183	2.5%	2,951,683	105.8%	
法定福利	195,214,000	8.7%	189,988,316	8.9%	-5,225,684	97.3%	
出向人件費	-1,757,000	-0.1%	2,395,129	0.1%	4,152,129	-136.3%	
材料費	192,284,000	8.6%	181,878,152	8.5%	-10,405,848	94.6%	
医療薬品費	36,318,000	1.6%	31,918,997	1.5%	-4,399,003	87.9%	
医療材料費	124,908,000	5.6%	119,390,170	5.6%	-5,517,830	95.6%	
給食材料費	31,058,000	1.4%	30,568,985	1.4%	-489,015	98.4%	
委託費	129,289,000	5.8%	133,214,291	6.2%	3,925,291	103.0%	
経費	287,664,000	12.8%	311,697,458	14.6%	24,033,458	108.4%	
減価償却費	106,438,000	4.8%	115,362,069	5.4%	8,924,069	108.4%	
リース料	19,986,000	0.9%	18,174,336	0.8%	-1,811,664	90.9%	
[事業費用]	2,185,816,640	97.6%	2,221,345,023	103.7%	35,528,383	101.6%	
[事業利益]	53,218,322	2.4%	-80,229,949	-3.7%	-133,448,271	-150.8%	
受取利息配当金	0	0.0%	163,640	0.0%	163,640		
雑収入	10,208,000	0.5%	23,276,545	1.1%	13,068,545	228.0%	
支払利息	2,901,000	0.1%	3,089,582	0.1%	188,582	106.5%	
診療費減免	2,602,000	0.1%	2,212,075	0.1%	-389,925	85.0%	
雑損失	0	0.0%	1,031,559	0.0%	1,031,559		
[経常利益]	57,923,322	2.6%	-63,122,980	-2.9%	-121,046,302	-109.0%	
貸倒引当金戻入	0	0.0%	54,717	0.0%	54,717		
その他特別利益	0	0.0%	1,810,308	0.1%	1,810,308		
貸倒引当繰入	0	0.0%	0	0.0%	0		
未収金処分損	0	0.0%	0	0.0%	0		
固定資産除却損	0	0.0%	0	0.0%	0		
その他特別損失	0	0.0%	4,071,007	0.2%	4,071,007		
[税引き前利益]	57,923,322	2.6%	-65,328,962	-3.1%	-123,252,284	-112.8%	
法人税など	0	0.0%	1,474,000	0.1%	1,474,000		
繰延税金調整額	0	0.0%	0	0.0%	0		
[当期利益]	57,923,322	2.6%	-66,802,962	-3.1%	-124,726,284	-115.3%	
当期首繰越剰余金	-68,764,262		-68,764,262		0		
当期末処分剰余金	-10,840,940		-135,567,224		-124,726,284		

診療・介護報酬改定、物価高騰の影響、ワクチンや発熱外来の需要減、介護事業転換実施と各事業所での予算利用者未達成による収入減もあり、事業利益は▲8,022 万円、経常利益は物価高騰等補助金約 500 万円を含め▲6,312 万円の赤字決算となりました。前年度と比べ事業利益は 3,354 万円の経営改善となりましたが黒字化には至りませんでした。当期利益は過去年度の経理上整備を行い▲6,680 万円。資金面は必要利益未達成に加え、住宅事業転換工事費 3,000 万円を含む各事業資産購入 6,600 万円と出資金▲1,540 万円減資の現状もあり、期首より現金が▲8,552 万円と大きく減らす結果となりました。2025 年度はコロナ融資返済が始まり、赤字経営では資金が枯渇する経営状況です。引き続き組合員結集も進めながら事業所にて予算に拘り経営改善を進めていきます。

キャッシュフロー計算書(間接法)

	2025年3月	2024年3月	前年差
税引前当期純利益	-65,328,962	-95,362,051	30,033,089
減価償却費等	115,362,069	116,922,104	-1,560,035
固定資産除却損等	0	0	0
事業未収金償却費等	0	0	0
非資金費用	50,033,107	21,560,053	28,473,054
事業未収金増減額	19,013,447	40,019,095	-21,005,648
棚卸資産増減額	-2,976,728	1,962,712	-4,939,440
仕入債務増減額	21,401,513	-28,770,611	50,172,124
賞与・貸倒引当金増減額	-1,501,833	-289,040	-1,212,793
有形固定資産売却益	0	0	0
その他流動資産増減額	-2,121,643	56,698,904	-58,820,547
その他流動負債増減額	-766,874	2,108,054	-2,874,928
資産負債増減額	33,047,882	71,729,114	-38,681,232
退職給付引当金繰入額	53,932,183	47,331,131	6,601,052
退職金支払額	-46,256,746	-13,245,698	-33,011,048
退職金	7,675,437	34,085,433	-26,409,996
支払利息計上額	3,089,582	3,331,929	-242,347
利息支払額	-3,089,582	-3,331,929	242,347
支払利息	0	0	0
法人税等および同調整額	0	0	0
法人税等支出額	-1,474,000	-28,111,800	26,637,800
法人税等	-1,474,000	-28,111,800	26,637,800
他のキャッシュフローへの振替額	18,174,336	20,826,618	-2,652,282
I 営業活動によるキャッシュフロー	107,456,762	120,089,418	-12,632,656
事業収益対比率	5.0%	5.5%	
有形固定資産の取得による支出	-62,119,259	-57,035,472	-5,083,787
無形固定資産の取得による支出	-4,909,432	-91,431,993	86,522,561
その他固定資産の増加による支出	-5,283,786	-8,145,040	2,861,254
その他固定資産の減少による収入	5,283,786	8,145,040	-2,861,254
その他の投資支出	-123,000	-126,000	3,000
その他	594,000	814,000	-220,000
II 投資活動によるキャッシュフロー	-66,557,691	-147,779,465	81,221,774
出資金増資による収入	27,117,000	23,175,000	3,942,000
出資金減資による支出	-42,526,000	-22,907,000	-19,619,000
組合債による収入	0	0	0
組合債による支出	0	0	0
リース料支払いによる支出	-18,174,336	-20,826,618	2,652,282
短期借入金による収入	0	0	0
短期借入金の返済による支出	0	-100,000,000	100,000,000
長期借入金による収入	0	200,000,000	-200,000,000
長期借入金の返済による支出	-92,841,000	-93,162,000	321,000
寄付金・補助金による収入	0	0	0
その他の収入・支出	0	0	0
III 財務活動によるキャッシュフロー	-126,424,336	-13,720,618	-112,703,718
IV 現金及び現金同等物の増加額	-85,525,265	-41,410,665	-44,114,600
V 現金及び現金同等物の期首残高	412,778,995	454,189,660	-41,410,665
VI 現金及び現金同等物の期末残高	327,253,730	412,778,995	-85,525,265

I 資本及び借入金の状況 付属明細書

1. 資本明細表

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
出資金	566,680,000	27,117,000	42,526,000	551,271,000	
任意積立金	0	0	0	0	
剰余金計	-63,817,988	0	66,802,962	-130,620,950	
利益準備金	9,850,000	0	9,850,000	0	
医療福祉等事業積立金	16,158,508	0	16,158,508	0	
教育事業等繰越金	1,700,000	0	1,700,000	0	
固定資産圧縮積立金	5,309,555	0	363,281	4,946,274	
当期首繰越利益	0	—	—	-68,764,262	
当期利益	-96,836,051	—	—	-66,802,962	
合 計	502,862,012	27,117,000	109,328,962	420,650,050	

2. 特定協同基金

単位:円

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
特定協同基金	件数	21	0	2	19
	金額	13,341,585	0	1,447,116	11,894,469

3. 借入金明細表

(1) 長期借入金明細表

(注) 1年以内返済予定分を含む

単位:円

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
福井銀行	95,962,000	0	49,992,000	45,970,000
北陸銀行	115,617,000	0	17,529,000	98,088,000
福井信用金庫	185,006,000	0	19,992,000	165,014,000
福邦銀行	26,720,000	0	5,328,000	21,392,000
福祉医療機構	490,000,000	0	0	490,000,000
合 計	913,305,000	0	92,841,000	820,464,000

(2) 組合債明細表

単位:円

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
組合債3年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
組合債2年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
組合債1年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
合 計	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	

(注) 2015年の総代会において、揺るぎない経営体質の確立をめざし組合債の満期時償還を決定しました。

(3) 短期借入金及び1年以内返済長期借入金明細表

単位:円

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
短期借入金	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0
1年以内返済長期借入	93,162,000	321,000	0	92,841,000
1年以内返済組合債	0	0	0	0
合 計	93,162,000	321,000	0	92,841,000

II 固定資産等の状況

(1) 固定資産明細表

単位:円

資産の種類	期首 帳簿価格	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価格	当期末 償却累計額
有形固定資産計	1,079,572,468	56,841,105	0	81,461,193	1,054,952,380	2,127,388,148
建物	415,904,046	680,900	0	27,027,562	389,557,384	793,347,317
建物設備	211,667,043	8,297,190	0	22,331,701	197,632,532	544,016,383
建物改装	19,957,675	28,160,000	0	2,421,263	45,696,412	151,184,188
機械器具	49,454,462	13,365,330	0	21,378,985	41,440,807	496,581,861
器具備品	15,471,829	6,337,685	0	6,327,713	15,481,801	59,634,913
車両運搬具	0	0	0	0	0	0
構築物	6,782,620	0	0	1,973,969	4,808,651	82,623,486
土地	360,334,793	0	0	0	360,334,793	0
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0
リース資産	43,965,141	3,186,861	0	6,509,470	40,642,532	6,509,470
無形固定資産計	87,550,986	4,903,800	0	22,107,620	70,347,166	43,824,799
(ソフトウェア)	87,550,986	4,903,800	0	22,107,620	70,347,166	43,824,799
合 計	1,211,088,595	64,931,766	0	110,078,283	1,165,942,078	2,177,722,417

(2) その他の固定資産

単位:円

資産の種類	期首残高	当期増加	当期減少	当期償却額	期末残高
電話加入権	493,100	0	0	0	493,100
関係団体出資金	7,145,000	0	0	0	7,145,000
医療福祉生協連	2,000,000	0	0	0	2,000,000
賀川教育基金	0	0	0	0	0
福井県生協連	490,000	0	0	0	490,000
福井労働金庫	100,000	0	0	0	100,000
福井信用金庫	30,000	0	0	0	30,000
医療福祉事業協	4,180,000	0	0	0	4,180,000
医連厚生事業協	345,000	0	0	0	345,000
繰延資産	0	0	0	0	0
敷金保証金	39,310,950	0	471,000	0	38,839,950
合計	46,949,050	0	471,000	0	46,478,050

III 担保権の設定および保証債務の状況

担保権設定明細表

単位:円

種類	担保に供している資産		担保権によって担保されている債務	
	期末簿価	担保権の種類	内容	期末残高
建物	342,917,474	根抵当	福井銀行 長期借入金	45,970,000
土地	262,738,841	根抵当		
建物	132,642,233	根抵当	福邦銀行 長期借入金	21,392,000
土地	41,598,697	根抵当		
合計	779,897,245			67,362,000

IV 各種引当金の状況

引当金明細表

単位:円

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	2,021,296	0	54,717	1,966,579
賞与引当金	0	136,308,007	136,308,007	0
退職給付引当金	471,749,522	51,360,000	43,684,563	479,424,959
合計	473,770,818	187,668,007	180,047,287	481,391,538

V 役員報酬の状況

役員報酬明細表

区分	定款上の定員(人)	支給人員(人)	支給額(円)	摘要
理事	20~25人	22	53,370,000	46期 22人 47期 22人
監事	2~5人	5	469,000	46期 5人 47期 5人
合計		27	53,839,000	

VI [事業別収入明細書]

(2024年4月1日～2025年3月31日)

	2024年予算	構成比	2024年決算	構成比	予算差額	予算比	前年度差額	前年比	備考
入院医療収入	567,228,540	25.3%	566,546,228	26.5%	-682,312	99.9%	15,871,756	102.9%	
外来医療収入	557,565,680	24.9%	520,029,844	24.3%	-37,535,836	93.3%	-19,631,805	96.4%	
病院外来	10,022,000	0.4%	8,490,438	0.4%	-1,531,562	84.7%	-602,257	93.4%	
クリニック外来	336,365,000	15.0%	309,214,416	14.4%	-27,150,584	91.9%	-8,735,798	97.3%	
敦賀外来	134,602,080	6.0%	135,712,295	6.3%	1,110,215	100.8%	-7,398,398	94.8%	
光陽訪問看護	58,636,600	2.6%	54,390,115	2.5%	-4,246,485	92.8%	-862,172	98.4%	
敦賀訪問看護	17,940,000	0.8%	12,222,580	0.6%	-5,717,420	68.1%	-2,033,180	85.7%	
歯科医療収入	288,675,240	12.9%	275,702,890	12.9%	-12,972,350	95.5%	4,547,359	101.7%	
光陽	97,148,240	4.3%	96,911,118	4.5%	-237,122	99.8%	9,929,973	111.4%	
たけふ	120,384,840	5.4%	115,037,212	5.4%	-5,347,628	95.6%	-1,424,698	98.8%	
さかい	71,142,160	0	63,754,560	3.0%	-7,387,600	89.6%	-3,957,916	94.2%	
医療査定減点	0	0.0%	4,841,109	0.2%	4,841,109		14,919,796	-48.0%	
医療保険外収入	26,320,000	1.2%	20,509,719	1.0%	-5,810,281	77.9%	2,064,494	111.2%	
保健予防収入	101,399,000	4.5%	92,078,095	4.3%	-9,320,905	90.8%	-1,418,320	98.5%	健診・予防接種等
病院	1,814,000	0.1%	2,028,775	0.1%	214,775	111.8%	206,766	111.3%	
クリニック	83,441,000	3.7%	74,003,026	3.5%	-9,437,974	88.7%	-269,352	99.6%	
敦賀	14,670,000	0.7%	15,120,260	0.7%	450,260	103.1%	-981,145	93.9%	
歯科	1,474,000	0.1%	926,034	0.0%	-547,966	62.8%	-374,589	71.2%	
[業収]	1,541,188,460	68.8%	1,479,707,885	69.1%	-61,480,575	96.0%	16,353,280	101.1%	
訪問収入	222,860,872	10.0%	218,144,135	10.2%	-4,716,737	97.9%	36,786,295	120.3%	
光陽訪問看護	78,570,000	3.5%	79,445,437	3.7%	875,437	101.1%	4,808,412	106.4%	
敦賀訪問看護	42,308,000	1.9%	48,185,885	2.3%	5,877,885	113.9%	15,879,115	149.2%	
光陽ヘルパー	49,564,643	2.2%	46,845,223	2.2%	-2,719,420	94.5%	9,890,015	126.8%	
敦賀ヘルパー	52,418,229	2.3%	43,667,590	2.0%	-8,750,639	83.3%	6,208,753	116.6%	
デイ収入	204,477,430	9.1%	179,181,712	8.4%	-25,295,718	87.6%	17,258,392	110.7%	
光陽さんさん	96,761,101	4.3%	90,165,676	4.2%	-6,595,425	93.2%	9,316,197	111.5%	デイケア
敦賀てくてく	79,311,329	3.5%	62,466,500	2.9%	-16,844,829	78.8%	6,859,573	112.3%	デイサービス
和の家ぬくぬく	28,405,000	1.3%	26,549,536	1.2%	-1,855,464	93.5%	1,082,622	104.3%	認知症対応デイ
ショートステイ収入	90,764,000	4.1%	84,224,760	3.9%	-6,539,240	92.8%	-86,577,480	49.3%	
光陽さらら	52,160,000	2.3%	51,757,446	2.4%	-402,554	99.2%	-32,664,490	61.3%	
敦賀満天	38,604,000	1.7%	32,467,314	1.5%	-6,136,686	84.1%	-53,912,990	37.6%	
住宅収入	20,372,200	0.9%	20,061,768	0.9%	-310,432	98.5%	20,061,768		
光陽さらら	10,056,600	0.4%	9,673,527	0.5%	-383,073	96.2%	9,673,527		
敦賀まんてん	10,315,600	0.5%	10,388,241	0.5%	72,641	100.7%	10,388,241		
小規模多機能いこい	1,016,000	0.0%	1,581,385	0.1%	565,385	155.6%	-27,375,571	5.5%	
和の家えがお	48,160,000	2.2%	46,952,138	2.2%	-1,207,862	97.5%	-340,621	99.3%	グループホーム
居宅療養指導収入	10,525,000	0.5%	11,419,702	0.5%	894,702	108.5%	374,545	103.4%	
病院	857,000	0.0%	780,146	0.0%	-76,854	91.0%	-91,112	89.5%	
クリニック	8,112,000	0.4%	8,912,138	0.4%	800,138	109.9%	441,919	105.2%	
敦賀	1,556,000	0.1%	1,727,418	0.1%	171,418	111.0%	23,738	101.4%	
介護保険収入	598,175,502	26.7%	561,565,600	26.2%	-36,609,902	93.9%	-39,812,672	93.4%	
ケアプラン収入	61,619,000	2.8%	62,236,619	2.9%	617,619	101.0%	2,636,671	104.4%	
光陽	32,378,000	1.4%	34,134,884	1.6%	1,756,884	105.4%	1,972,146	106.1%	
敦賀	29,241,000	1.3%	28,101,735	1.3%	-1,139,265	96.1%	664,525	102.4%	
つるが包括支援	38,052,000	1.7%	39,124,020	1.8%	1,072,020	102.8%	5,605,720	116.7%	
介護査定減点	0	0.0%	-1,519,050	-0.1%	-1,519,050		-478,751	146.0%	
介護保険外収入	0	0.0%	0	0.0%	0		0		
[介収]	697,846,502	31.2%	661,407,189	30.9%	-36,439,313	94.8%	-32,049,032	95.4%	
[事業収]	2,239,034,962	100.0%	2,141,115,074	100.0%	-97,919,888	95.6%	-15,695,752	99.3%	

(2024年4月1日～2025年3月31日)

	2024年予算	構成比	2024年決算	構成比	予算差額	予算比	前年度差額	前年比	備考
事業収益	2,239,034,962	100.0%	2,141,115,074	100.0%	-97,919,888	95.6%	-15,695,752	99.3%	
物件費	287,664,000	12.8%	311,697,458	14.6%	24,033,458	108.4%	22,577,602	107.8%	
賃借料	34,237,000	1.5%	31,531,354	1.5%	-2,705,646	92.1%	1,325,785	104.4%	
修繕費	11,893,000	0.5%	15,755,708	0.7%	3,862,708	132.5%	5,214,145	149.5%	
機器保守料	28,374,000	1.3%	28,244,040	1.3%	-129,960	99.5%	1,481,273	105.5%	
車両費	13,002,000	0.6%	12,297,851	0.6%	-704,149	94.6%	-900,928	93.2%	
研究研修費	7,871,000	0.4%	7,265,918	0.3%	-605,082	92.3%	-1,227,008	85.6%	
後継者対策費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
福利厚生費	18,877,000	0.8%	19,039,436	0.9%	162,436	100.9%	-2,908,263	86.7%	
旅費交通費	3,118,000	0.1%	5,784,178	0.3%	2,666,178	185.5%	2,227,715	162.6%	
職員被服費	6,205,000	0.3%	6,577,490	0.3%	372,490	106.0%	-13,483	99.8%	
通信費	11,665,000	0.5%	14,567,157	0.7%	2,902,157	124.9%	2,656,523	122.3%	
広告宣伝費	1,563,000	0.1%	1,659,120	0.1%	96,120	106.1%	-41,207	97.6%	
消耗品費	19,504,000	0.9%	18,108,602	0.8%	-1,395,398	92.8%	-2,822,781	86.5%	
消耗器具備品費	5,281,000	0.2%	3,798,855	0.2%	-1,482,145	71.9%	-2,661,582	58.8%	
会議費	1,694,000	0.1%	1,454,416	0.1%	-239,584	85.9%	-151,478	90.6%	
水道光熱費	42,942,000	1.9%	52,711,922	2.5%	9,769,922	122.8%	8,977,842	120.5%	
保険料	3,822,000	0.2%	4,342,316	0.2%	520,316	113.6%	326,885	108.1%	
交際費	605,000	0.0%	521,100	0.0%	-83,900	86.1%	-186,765	73.6%	
諸会費	47,498,000	2.1%	47,727,791	2.2%	229,791	100.5%	-767,811	98.4%	
租税公課	7,518,000	0.3%	9,549,647	0.4%	2,031,647	127.0%	1,831,897	123.7%	
衛生費	11,087,000	0.5%	11,199,635	0.5%	112,635	101.0%	233,878	102.1%	
地域保健活動費	1,420,000	0.1%	2,636,468	0.1%	1,216,468	185.7%	1,135,817	175.7%	
広報費	4,296,000	0.2%	3,042,300	0.1%	-1,253,700	70.8%	94,850	103.2%	
雑費	5,192,000	0.2%	5,086,626	0.2%	-105,374	98.0%	-43,230	99.2%	
紹介手数料	0	0.0%	8,795,528	0.4%	8,795,528		8,795,528		

重要な会計方針の開示

2023年度	2024年度
<p>1. 財務諸表の表示 民医連統一会計基準に準拠</p> <p>2. 棚卸資産の評価方法および評価基準 薬品・医療材料については最終仕入れ原価法によって行っています。</p> <p>3. 固定資産の処理方法 ①有形固定資産の減価償却方法(間接法) 法人税法による定率法によって行っています。ただし、1998年4月1日以降取得建物については、法人税法による定額法の125%(全日本民医連:統一会計基準変更による)を計上しています。</p> <p>・無形固定資産の減価償却方法 ソフトウェアは、法人税法による定額法(5年間)を計上しています。</p>	<p>1. 財務諸表の表示 民医連統一会計基準に準拠</p> <p>2. 棚卸資産の評価方法および評価基準 薬品・医療材料については最終仕入れ原価法によって行っています。</p> <p>3. 固定資産の処理方法 ①有形固定資産の減価償却方法(間接法) 法人税法による定率法によって行っています。ただし、1998年4月1日以降取得建物については、法人税法による定額法の125%(全日本民医連:統一会計基準変更による)を計上しています。</p> <p>・無形固定資産の減価償却方法 ソフトウェアは、法人税法による定額法(5年間)を計上しています。</p>

<p>②少額固定資産の処理方法 10万円以上20万円未満の少額固定資産は固定資産に計上し、期末に一括除却処分しています。</p> <p>③除却損の計上 廃棄した固定資産等の残存資産価格を除却損として計上しています。</p> <p>4. 繰延資産の処理方法 商法上の繰延資産はありません。</p> <p>5. 引当金の計上基準</p> <p>① 貸倒引当金 医療未収金＋短期貸付金の0.6%に、協同組合の繰入限度1.04をかけて計上しています。</p> <p>② 賞与引当金 賞与引当金は、就業規則に規定されているとおり期末支給見込額はなく計上していません。</p> <p>③ 退職給付引当金 職員の退職給付支給に備えるため、法人支給分について期末要支給額の100%(前払含む)を計上しています。</p> <p>6. 収益・費用の計上基準</p> <p>(ア) 組合債の未払い利息 借入金の利息支払いに備えるため期末未払い利息の100%を計上しています。</p> <p>(イ) その他の収益および費用 上記に特記した事項以外は、発生基準によって行っています。</p> <p>7. リース取引の表示方法 貸借対照表にリース資産、リース負債として表示しています。</p> <p>8. 消費税の会計処理 消費税については税込み方式によって行っています。</p> <p>9. 税効果会計に関する注記 生協法の改正に伴い、税効果会計を行います。</p> <p>10. キャッシュフロー計算書(直接法・間接法)における資金の範囲は現金、当座預金、普通預金、通知預金、満期1年以内の定期預金等、流動資産に計上された預金の合計額です。</p> <p>11. 剰余金計は、利益準備金・教育事業積立金・前期繰越利益・当期利益の合計額です。</p>	<p>②少額固定資産の処理方法 10万円以上20万円未満の少額固定資産は固定資産に計上し、期末に一括除却処分しています。</p> <p>③除却損の計上 廃棄した固定資産等の残存資産価格を除却損として計上しています。</p> <p>4. 繰延資産の処理方法 商法上の繰延資産はありません。</p> <p>5. 引当金の計上基準</p> <p>① 貸倒引当金 医療未収金＋短期貸付金の0.6%に、協同組合の繰入限度1.04をかけて計上しています。</p> <p>② 賞与引当金 賞与引当金は、就業規則に規定されているとおり期末支給見込額はなく計上していません。</p> <p>③ 退職給付引当金 職員の退職給付支給に備えるため、法人支給分について期末要支給額の100%(前払含む)を計上しています。</p> <p>6. 収益・費用の計上基準</p> <p>(ア) 組合債の未払い利息 借入金の利息支払いに備えるため期末未払い利息の100%を計上しています。</p> <p>(イ) その他の収益および費用 上記に特記した事項以外は、発生基準によって行っています。</p> <p>7. リース取引の表示方法 貸借対照表にリース資産、リース負債として表示しています。</p> <p>8. 消費税の会計処理 消費税については税込み方式によって行っています。</p> <p>9. 税効果会計に関する注記 生協法の改正に伴い、税効果会計を行います。</p> <p>10. キャッシュフロー計算書(直接法・間接法)における資金の範囲は現金、当座預金、普通預金、通知預金、満期1年以内の定期預金等、流動資産に計上された預金の合計額です。</p> <p>11. 剰余金計は、利益準備金・教育事業積立金・前期繰越利益・当期利益の合計額です。</p>
--	--

注記事項

1. 貸借対照表に関する注記事項

① 当生協は福井医療福祉事業協同組合に対して 4,180,000 円(出資全体に対する割合 12.14%)を出資しています。

なお、福井医療福祉事業協同組合との債権・債務、取引の状況は以下の通りです。

医薬品購入幹旋支払代行残高(薬品購入高)	4,657,712 円
医薬品購入幹旋手数料	0 円
医療材料購入幹旋手数料	0 円

② 役員に対する金銭債権債務

当法人と役員との間に債権・債務、取引等はありません。

③ 当期、資産を割賦で購入した物はありません。

2. 損益計算書に関する注記事項

① 法人税等には、法人税・住民税・事業税が含まれています。

損失処理案

2022 年度なごみ空調設備、たけふ生協歯科 LED 設備導入による固定資産圧縮積立金の当期分取崩として 363,281 円を取崩します。

2025 年 6 月 21 日	
1 当期末処理欠損	-135,567,224 円
① 期首繰越剰余金	-68,764,262 円
② 当期純利益	-66,802,962 円
2 当期取崩	
① 教育事業積立金	
(教育事業積立金取崩)	0 円
② 固定資産圧縮積立金	5,309,555 円
(固定資産圧縮積立金取崩)	363,281 円
③ 任意積立金取崩額	0 円
3 損失補てん取崩額	
① 法定準備金	
(利益準備金取崩)	0 円
② 医療福祉事業等積立金	
(医療福祉事業等積立金取崩)	0 円
4 次期繰越欠損	-130,620,950 円

2024 年度 監査報告書

福井県医療生活協同組合
理事長 天津 亨 殿

2025 年 5 月 22 日

監事 牧尾 映太郎

監事 高城 護

監事 戸嶋 哲也

監事 志田 順子



I 監査の概要

定款第 37 条に基づき、2024 年度の監査を 2024 年 11 月 11 日・12 日・13 日・14 日及び 2025 年 5 月 19 日・20 日・21 日・22 日に行いました。監査は、業務の執行状況及び各事業所の経営成績、会計処理、財産の管理状況について行いました。

II 監査意見

1, 業務の執行について

- ①事業は定款及び総代会の決定に沿って、適切に執行されています。
- ②民主的医療機関に相応しく、事業の全体に民主主義が貫かれています。
常務理事会（15 回）、理事会（12 回）、各専門委員会等の諸会議は定例化しており、総代会で決定された諸課題の実現をめざして幅広く取り組まれています。全役職員が経営課題に対する振り返りを日常的に行い、各事業分野で経営課題を共有・実践しています。
- ③組合員拡大の目標（400 名）は 327 名で未達でした。一方、脱退が 1,027 名となり前期末より 700 名の減少となりました。出資金についても 1,540 万円の減少となりました。増資月間の設定や定期増資の前向きな取り組みを評価しますが、出資者への残高案内の実施に伴う減資などが影響しました。
- ④すべての事業所においてミスや事故、苦情等が細かく報告・把握・共有されています。医療生協の優れた取り組みと高く評価します。今後もこの取り組みを生かして患者や利用者の付託に応えて行きましょう。（第三者委員会を年 2 回開催。詳細報告を受けている）
- ⑤医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師、介護師等、人材の確保は引き続きすべての事業分野での課題であり収益を生み出す源泉となるものです。
人材不足という厳しい実態の中でも相互連携や工夫、支援体制を組んで事業を確保している各現場の努力に敬意を表します。困難な課題ですが、引き続き人材の確保・定着・教育に特段の努力を願います。

2, 経営成績について

国の医療費抑制と削減の政策に沿って、診療報酬や介護報酬等の改定、削減がいつそう顕著になっています。医療・介護の提供者、利用者、共にその影響を受け、厳しい状況下におかれています。医療・介護業界全体もそのような環境の下で、6 割を超す事業者が経営赤字にあると言われています。超高齢化社会と人口減少、物価高騰や高齢者を中心とした診療抑制の動きなども影響しています。また、業界の競合も激化しています。そのような環境下で、私たちの医療生協の経営業績も大きな影響を受けました。

- ① 全体の経常利益は 6,312 万円の赤字となりました。決算での最終損益は 6,680 万円程度の赤字となる見込みです。事業 3 分野の経常利益は、医科群は 1,495 万円の黒字、歯科群は 611 万円

の黒字、介護群は 7,541 万円の大幅赤字となりました。予算比では全体で 11,764 万円の未達ながら、前年度比較では 1,474 万円増と収益の改善傾向が見られました。個別事業では、病院の大きな収支改善、訪問看護の収益貢献もありました。期中における 2 つのショートステイ事業（短期入所介護サービス）から住宅型有料老人ホームへの転換、小規模いこいの休止等、傷みと費用も伴いましたが、この経営を評価します。

- ② 資金繰りで重要な現金・預金の残高は期末決算で 8,552 万円の大幅減となりました。高額医療機器の購入、事業転換による改装費用、出資金の払い戻し等が大きな要因です。この資金の減少は極めて重大です。新年度、各分野でのいっそうの事業収益増をめざす取り組みに期待します。組合員の皆様には定期的な増資にご協力いただけると有難いです。
- ③ 上期、下期の監査を通じて可能な限り事業所訪問、管理者の面談を実施しました。いずれも経営課題に正面から向き合い、各事業所の役割を共有・自覚し、収益確保をめざしたいとの意欲が感じられました。

3、経理処理について

- ① 財務諸表は本医療生協の経営成績及び財務状況を適正に表していると認められます。
- ② 経理諸帳票は膨大な量になりましたが、正確に処理・整備されています。各担当者の努力によるものと評価します。
- ③ 現金、預金等の資産については、現金出納帳や補助簿、残高証明書、預金通帳と照合し、正確に記載されていることを確認しました。その他の資産については、資産台帳、補助簿等により正確に記載されていることを確認しました。
- ④ 出資金は正確に処理、管理されています。
- ⑤ 決算処理は適正であることを確認しました。

4、その他個別の事項について

- ① 現金の管理は適正に行われています。現金過不足の処理も適切です。
- ② 医薬品や診察材料などの棚卸資産の管理・確認は適切に行われています。
- ③ 固定資産、償却資産については台帳が整備され適切に償却が行われています。
- ④ 窓口未収金については、未収金台帳で管理し、回収努力と決算では適切な処理が行われています。
- ⑤ 個人情報管理については、その漏洩が個人のプライバシーを侵害するだけでなく、医療生協の各事業所全体の社会的評価にも関わります。個人情報管理規定を生かし常時点検、管理をお願いします。
- ⑥ 待ち時間問題や利用者への接遇、事業所内の環境美化に対する取り組みは前進しています。
クリニック等では情報技術や機器類を生かした効率的な受付窓口の体制づくりも進めています。

5、組合員ルームの活用などに関して

組合員ルームのハッピー（さかい歯科）、晴ればれ（つるが診療所）、だん・だん（福井）の活動は年々充実しています。やすらぎ清間や坂井助けっとの会（坂井ブロック）、手の輪会（嶺南ブロック）、助けっ人クラブ（丹南ブロック）、たすけっとだん・だん（福井ブロック）、つるが診療所、西藤・大安寺支部の送迎体制等、利用者の要求に応えた活動が行われています。これらの活動を支える役員（理事）や各支部の皆さん方の日々の努力に感謝と敬意を表します。

III 最後に

国の医療費抑制・削減の大きな流れの中で、医療生協の理念に根ざして役職員全員による日々の事業努力が続いています。また、医療生協ならではの平和問題や様々な社会的課題、この間の能登震災への支援活動等にも幅広く取り組んでいます。他の事業者では出来ないものです。それらを支える高い志・能力を持った人材が私達の医療生協にはたくさん存在するのは大きな誇りです。厳しい環境下ではありますが、個々の事業所との面談を通じて、まだまだ逆風を跳ね返す力と可能性がすべての事業にあると感じたところです。先への展望を持って共に頑張りましょう。

～2025 国際協同組合年～

多様な参加と協同で医療生協の「見せる化」の取り組みを広げ、誰もが健康で居心地よくくらするまちづくりをすすめよう

この間の物価高騰、賃金上昇に見合あわない2024年診療・介護報酬改定の影響にて地域の医療機関や介護事業所は大変厳しい運営を強いられています。また国際紛争や気候変動による自然災害など、人々にさまざまな影響を与えています。

私たちはこのような情勢の中、「誰もが」安心して暮らせるよう、組合員とともに地域の健康を守る取り組みや社会づくり、そして医療生協の事業運営を支える組合員利用結集の取り組みを進めます。子どもからお年寄りまで、誰もが健康で居心地よく地域で暮らせるように以下の「健康づくり」「まちづくり」「仲間づくり」「事業運営」の活動を世代や組合員の枠を超えた多様な参加で「でかける・つながる・安心を結ぶ」の取り組みを進めていくことを提起します。

1、地域まるごと健康づくり

地域まるごと健康づくりとは、赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせる社会であって、地域全体を社会的にも健康にする広い意味での「健康づくり」が前提であると私たちは考えます。その中でも社会を形成する個々人が健康であることが基本です。

そのためにも、日ごろより自分自身の健康、またご家族の健康に関心を持っていただき、各組合員が住んでいる地域にも健康づくりの輪を大きく広げていきましょう。その輪を広げるために、福井県医療生協では下記のような具体的な事項を広め進めていきます。

<具体的には>

- ①健診と検診の推進・健康チェック・健康チャレンジ・健康づくり班会 「すこしお班会」「蓄尿塩分調査」などを実施する。
- ②フレイル予防・オーラルフレイル予防を中心とした取り組みをすすめる
- ③脳生き生き班会を広め、インストラクターの養成で、認知症予防を進める。
- ④2025 国際協同組合年を後押しに、行政や他団体と連携した地域に見える健康づくりを実践する



2、まちづくり、社会づくり

医療生協の医療や介護のネットワークを生かして、他団体と連携し、医療生協の取り組みを進めていくことは、地域のまちづくり・社会づくりにつながります。地域でつながりを広める取り組み、社会制度や環境の改善を求めながら、世代の枠を超えた多様な参加で、子どもからお年寄りまで誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる、平和で健康的な「まちづくり、社会づくり」を進めていきましょう。

<具体的には>

- ①班活動や健康づくりを通じて、ゆるやかなつながりをつくる
- ②地域でのちょっとした困りごとへの対応を通じて、たすけあい活動を広げていく
- ③「まずは集まる、居場所づくり」の中心となるのは、支部・班会です。すべての支部・班で医療生協としての役割について再確認し、医療生協らしい支部・班会活動の役割を高めます。
※休眠支部については、各地区の現状に見合った整備を進めていきます。
- ④社会に目を向け、いのちがやく、平和で健康的な社会づくりをすすめるためにも、気候危機問題や身近な社会情勢を知る学習などを開催していきます



3、仲間づくりと後継者づくり

医療生協は組合員によって支えられています。現在、地域組合員の高齢化に伴い、医療生協運動を担う後継者が不足しています。多様なつながりのなかで組合員（仲間）を増やし、医療生協の未来を拓く後継者をしっかりつくりましょう。支部長会議を定例化し、支部が主役の楽しく多彩な活動を通し、医療生協の良さや方針を知ってもらい、関心や共感を持って協力してくれる仲間づくりに力を入れます。

<具体的には>

- ①世代を超えた多様な参加で医療生協の取り組みを通じて共感・関心を持つ仲間づくりをすすめる
- ②出会い、ふれあい、支えあい、訪問を通し、顔の見える組合員活動をすすめ、地域組合員に寄り添うとともに、医療生協をよく知ってもらうよう「医療生協の見せる化」をすすめる
- ③共に医療生協について学びあう場をつくり、仲間づくりと後継者づくりをすすめる
- ④社会に対応したデジタル化をすすめ、広い世代に医療生協の取り組みを発信する。

※機関紙のけんこうの活用への意識向上、ホームページの活用、SNSの活用など

★仲間づくり目標：新規加入400人（組合員で150人・職員組合員で250人）



4、事業・経営

地域の組合員と職員組合員が協同して、事業所の質を高め、地域から求められる事業へ発展していくことは、医療生協自体を支える重要な取り組みです。この間の厳しい経営状況にて 2025 年度は各事業所の経営改善活動がまったなしの課題です。全職員参加と組合員利用結集で、サービスの質の向上と患者・利用者の利用拡大、事業運営の見直しも含めて持続可能な事業をつくっていきます。

<具体的には>

- ①事業所の利用委員会など地域組合員と職員組合員が協同・参加できる取り組みを進める
- ②医療生協の中長期計画の策定と組合員参加の事業運営・経営改善を目指す
- ③求められる役割を果たす選ばれる事業所づくりを進め、組合員や地域の利用率向上を目指す
- ④組織の基盤となる出資金を増やす働きかけを積極的に進め、安定化のための定期増資者を増やす

★増資目標 3,000万円

うち新規増資で1,600万円（地域組合員400万円、職員組合員・事業所窓口1,200万円）と現行定期増資1,400万円



5、医療・介護

①地域の困難に寄り添い、地域から信頼される「医療生協の事業と組織」を目指していきます

長引く続く物価高騰等の影響もあり、地域での生活への困難はさらに広がっています。誰もが必要な医療や介護が受けられるよう、地域の健康と生活、そして受療権を守る医療・介護活動を進めていきます。また地域組合員と職員組合員がともに地域のニーズや生活困難を抱える人々と向き合いながら、地域から求められる事業所、信頼される事業所として無差別平等の医療、介護活動を進めていきます。

②地域の方の健康といのちを守る医療と介護をすすめます

診療報酬・介護報酬改定に伴い、物価高騰、人材不足等の影響もあり地域の医療施設・介護事業所がいま過去最大規模で倒産、廃業が進行する深刻な状況にあります。私たちは、地域の医療・介護を守るためにも、他団体とともに引き続き国や自治体への社会保障改善の要請も行い、患者、利用者、地域の方の健康といのちを守る医療介護活動を実践していきます。また地域組合員と職員組合員がともに地域の健康づくりを進めながら、健康力の向上を目指します。

③中長期計画に基づいた経営活動を進め、安定した経営を目指します

診療報酬・介護報酬改定、物価高騰の影響もあり、前年度より回復はしているものの経常利益は大きな赤字と厳しい経営が続いています。今一度、地域から求められているニーズにあった医療介護活動を提供していく為に、事業所のポジショニング・事業運営の見直しを行い、中長期の経営計画策定を2025年度中に進めていきます。

また中長期資金計画に基づいた必要利益確保を目標に、計画的に持続可能な経営構造への転換に取り組んでいきます。今以上に地域組合員とともに地域に医療生協の事業所の取り組みを伝え、利用を広げる運動を進めます。

2024年度実施した事業展開事業を安定させ、引き続き介護事業所の経営改善を進め黒字化を目指します。2025年度は必要利益（資金を流出させない必要な利益）には到達しない予算ではありますが経常利益1,202万円の黒字化を目指し、目標に職員が一丸となって経営活動を進めていきます。

④職員採用、体制確保と養成、労働衛生の向上を目指します

2024年度は医師の産休もあり東海北陸の協力機関から医師支援を頂き病院の運営を継続してきました。医師確保は、引き続き医療生協の運営を支える重要な取り組みです。現在石川県の城北病院で1名の医師が研修中ですが、まだ帰福までには至っておりません。引き続き当法人への勤務計画を調整していきます。また医師奨学生は、残念ながら0人となりました。引き続き、医師確保は重点課題として医師奨学生確保に努めていきます。

その他職種の奨学生は、福井民医連にて薬学生が2名、看護師1名、リハ学生が1名在籍していますが、今期は介護士、歯科衛生士の奨学生は確保ができていません。引き続き高校生への医療・介護体験などを強め後継者対策を進めていきます。

労働衛生面では、労働衛生委員会をもとに労働衛生管理を充実し、職員の健康といのちを守ることを第一に進め、引き続き全職員が働きやすい職場環境整備や労働改善に向けて取り組んでいきます。

SDGs とは？

持続可能な開発目標 **S D G s** とは

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015 年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられました。2030 年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



●持続可能な開発目標(SDGs)の詳細



1 貧困をなくそう
目標1 [貧困]
あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。

2 飢餓をゼロに
目標2 [飢餓]
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

3 すべての人に健康と福祉を
目標3 [保健]
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

4 質の高い教育をみんなに
目標4 [教育]
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

5 ジェンダー平等を実現しよう
目標5 [ジェンダー]
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行なう。

6 安全な水とトイレを世界中に
目標6 [水・衛生]
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
目標7 [エネルギー]
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。

8 働きがいも経済成長も
目標8 [経済成長と雇用]
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
目標9 [インフラ、産業化、イノベーション]
強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

10 人や国の不平等をなくそう
目標10 [不平等]
国内及び各国間での不平等を是正する。

11 住み続けられるまちづくりを
目標11 [持続可能な都市]
包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

12 つくる責任 つかう責任
目標12 [持続可能な消費と生産]
持続可能な消費生産形態を確保する。

13 気候変動に具体的な対策を
目標13 [気候変動]
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

14 海の豊かさを守ろう
目標14 [海洋資源]
持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

15 陸の豊かさも守ろう
目標15 [陸上資源]
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

16 平和と公正をすべての人に
目標16 [平和]
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

17 パートナーシップで目標を達成しよう
目標17 [実施手段]
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

第48回総代会 第2号議案 予算

[収支予算書]

(2025年4月1日～2026年3月31日)

	2025年予算	構成比	前年度決算(2024年)	構成比	前年差額	前年比	備考
入院医療収入	587,933,010	26.5%	566,546,228	26.5%	21,386,782	103.8%	
外来医療収入	535,812,370	24.1%	520,029,844	24.3%	15,782,526	103.0%	
歯科医療収入	294,207,910	13.3%	275,702,890	12.9%	18,505,020	106.7%	
保健予防活動収入	96,433,020	4.3%	92,078,095	4.3%	4,354,925	104.7%	
保険外収入	27,150,890	1.2%	20,509,719	1.0%	6,641,171	132.4%	
介護保険収入	576,158,560	26.0%	559,768,882	26.1%	16,389,678	102.9%	
居宅介護支援収入	102,617,000	4.6%	103,157,357	4.8%	-540,357	99.5%	
保険査定減点	-1,476,000	-0.1%	3,322,059	0.2%	-4,798,059	-44.4%	
[事業収益]	2,218,836,760	100.0%	2,141,115,074	100.0%	77,721,686	103.6%	
人件費	1,469,266,000	66.2%	1,461,018,717	68.2%	8,247,283	100.6%	
役員報酬	53,839,000	2.4%	53,839,000	2.5%	0	100.0%	
給与	830,583,000	37.4%	842,480,228	39.3%	-11,897,228	98.6%	
雑給与	191,280,000	8.6%	182,075,854	8.5%	9,204,146	105.1%	
賞与	146,808,000	6.6%	136,308,007	6.4%	10,499,993	107.7%	
退職当	49,188,000	2.2%	53,932,183	2.5%	-4,744,183	91.2%	
法定福利	197,568,000	8.9%	189,988,316	8.9%	7,579,684	104.0%	
出向人件費	0	0.0%	2,395,129	0.1%	-2,395,129	0.0%	
材料費	193,945,070	8.7%	181,878,152	8.5%	12,066,918	106.6%	
医療薬品費	36,767,970	1.7%	31,918,997	1.5%	4,848,973	115.2%	
医療材料費	123,757,100	5.6%	119,390,170	5.6%	4,366,930	103.7%	
給食材料費	33,420,000	1.5%	30,568,985	1.4%	2,851,015	109.3%	
委託費	131,444,340	5.9%	133,214,291	6.2%	-1,769,951	98.7%	
経費	291,756,590	13.1%	311,697,458	14.6%	-19,940,868	93.6%	
減価償却費	105,900,000	4.8%	115,362,069	5.4%	-9,462,069	91.8%	
リース料	18,235,760	0.8%	18,174,336	0.8%	61,424	100.3%	
[事業費用]	2,210,547,760	99.6%	2,221,345,023	103.7%	-10,797,263	99.5%	
[事業利益]	8,289,000	0.4%	-80,229,949	-3.7%	88,518,949	-10.3%	
受取利息配当金	48,000	0.0%	163,640	0.0%	-115,640		
雑収入	8,269,000	0.4%	23,276,545	1.1%	-15,007,545	35.5%	
支払利息	1,980,000	0.1%	3,089,582	0.1%	-1,109,582	64.1%	
診療費減免	2,604,000	0.1%	2,212,075	0.1%	391,925	117.7%	
雑損失	0	0.0%	1,031,559	0.0%	-1,031,559		
[経常利益]	12,022,000	0.5%	-63,122,980	-2.9%	75,144,980	-19.0%	
貸倒引当金戻入	0	0.0%	54,717	0.0%	-54,717		
その他特別利益	0	0.0%	1,810,308	0.1%	-1,810,308		
貸倒引当繰入	0	0.0%		0.0%	0		
未収金処分損	0	0.0%		0.0%	0		
固定資産除却損	0	0.0%	0	0.0%	0		
その他特別損失	0	0.0%	4,071,007	0.2%	-4,071,007		
[税引き前利益]	12,022,000	0.5%	-65,328,962	-3.1%	77,350,962	-18.4%	
法人税など	2,765,000	0.0%	1,474,000	0.1%	-1,474,000		
繰延税金調整額		0.0%		0.0%	0		
[当期利益]	9,257,000	0.5%	-66,802,962	-3.1%	78,824,962	-18.0%	
当期首繰越剰余金	-130,748,541		-68,764,262		-61,984,279		
当期未処分剰余金	-121,491,541		-135,567,224		16,840,683		

[事業別収入予算]

2025年度予算 収入予算比

(2025年4月1日～2026年3月31日)

	2025年予算	構成比	前年度決算(2024年)	構成比	前年差額	前年比	備考
入院医療収入	587,933,010	26.5%	566,546,228	26.5%	21,386,782	103.8%	
外来医療収入	533,812,370	24.1%	520,029,844	24.3%	13,782,526	102.7%	
病院外来	11,084,200	0.5%	8,490,438	0.4%	2,593,762	130.5%	
クリニック外来	321,602,170	14.5%	309,214,416	14.4%	12,387,754	104.0%	
敦賀外来	135,934,000	6.1%	135,712,295	6.3%	221,705	100.2%	
光陽訪問看護	51,840,000		54,390,115		-2,550,115	95.3%	
敦賀訪問看護	13,352,000	0.6%	12,222,580	0.6%	1,129,420	109.2%	
歯科医療収入	294,207,910	13.3%	275,702,890	12.9%	18,505,020	106.7%	
光陽	103,065,000	4.6%	96,911,118	4.5%	6,153,882	106.4%	
たけふ	124,926,910	5.6%	115,037,212	5.4%	9,889,698	108.6%	
さかい	66,216,000	0	63,754,560	3.0%	2,461,440	103.9%	
医療査定減点	-900,000	0.0%	4,841,109	0.2%	-5,741,109	-18.6%	
医療保険外収入	27,150,890	1.2%	20,509,719	1.0%	6,641,171	132.4%	
保健予防収入	98,433,020	4.4%	92,078,095	4.3%	6,354,925	106.9%	健診・予防接種等
病院	2,000,000	0.1%	2,028,775	0.1%	-28,775	98.6%	
クリニック	79,290,020	3.6%	74,003,026	3.5%	5,286,994	107.1%	
敦賀	16,313,000	0.7%	15,120,260	0.7%	1,192,740	107.9%	
歯科	830,000	0.0%	926,034	0.0%	-96,034	89.6%	
[医業収益]	1,540,637,200	69.4%	1,479,707,885	69.1%	60,929,315	104.1%	
訪問収入	254,832,000	11.5%	218,144,135	10.2%	36,687,865	116.8%	
光陽訪問看護	77,760,000	3.5%	79,445,437	3.7%	-1,685,437	97.9%	
敦賀訪問看護	50,997,000	2.3%	48,185,885	2.3%	2,811,115	105.8%	
光陽ヘルパー	66,684,000	3.0%	46,845,223	2.2%	19,838,777	142.3%	
敦賀ヘルパー	59,391,000	2.7%	43,667,590	2.0%	15,723,410	136.0%	
デイ収入	205,173,000	9.2%	179,181,712	8.4%	25,991,288	114.5%	
光陽さんさん	104,160,000	4.7%	90,165,676	4.2%	13,994,324	115.5%	デイケア
敦賀てくてく	72,426,000	3.3%	62,466,500	2.9%	9,959,500	115.9%	デイサービス
和の家ぬくぬく	28,587,000	1.3%	26,549,536	1.2%	2,037,464	107.7%	認知症対応デイ
ショートステイ収入	0	0.0%	84,224,760	3.9%	-84,224,760	0.0%	
光陽さらら	0	0.0%	51,757,446	2.4%	-51,757,446	0.0%	
敦賀満天	0	0.0%	32,467,314	1.5%	-32,467,314	0.0%	
住宅収入	56,654,000	2.6%	20,061,768	0.9%	36,592,232	282.4%	
光陽さらら	30,300,000	1.4%	9,673,527	0.5%	20,626,473	313.2%	
敦賀まんてん	26,354,000	1.2%	10,388,241	0.5%	15,965,759	253.7%	
小規模多機能いこい	0	0.0%	1,581,385	0.1%	-1,581,385	0.0%	
和の家えがお	48,697,000	2.2%	46,952,138	2.2%	1,744,862	103.7%	グループホーム
居宅療養指導収入	11,738,560	0.5%	11,419,702	0.5%	318,858	102.8%	
病院	821,880	0.0%	780,146	0.0%	41,734	105.3%	
クリニック	9,726,680	0.4%	8,912,138	0.4%	814,542	109.1%	
敦賀	1,190,000	0.1%	1,727,418	0.1%	-537,418	68.9%	
介護保険収入	577,094,560	26.0%	561,565,600	26.2%	15,528,960	102.8%	
ケアプラン収入	62,561,000	2.8%	62,236,619	2.9%	324,381	100.5%	
光陽	34,200,000	1.5%	34,134,884	1.6%	65,116	100.2%	
敦賀	28,361,000	1.3%	28,101,735	1.3%	259,265	100.9%	
つるが包括支援	39,120,000	1.8%	39,124,020	1.8%	-4,020	100.0%	
介護査定減点	-576,000	0.0%	-1,519,050	-0.1%	943,050	37.9%	
介護保険外収入	0	0.0%	0	0.0%	0		
[介護収益]	678,199,560	30.6%	661,407,189	30.9%	16,792,371	102.5%	
[事業収益]	2,218,836,760	100.0%	2,141,115,074	100.0%	77,721,686	103.6%	

福井県医療生活協同組合 利用状況

延べ患者・利用者数	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年	
	(実績)	前年比	(実績)	前年比	(実績)	前年比	(実績)	前年比	(予算)	前年比
光陽生協病院 入院	15,006	101.5%	14,959	99.7%	15,816	105.7%	16,116	101.9%	16,790	104.2%
外来	1,131	137.4%	1,047	92.6%	666	63.6%	598	89.8%	582	97.3%
光陽生協クリニック	36,854	105.2%	37,359	101.4%	33,767	90.4%	32,740	97.0%	33,407	102.0%
往診	1,980	-	2,143	108.2%	2,192	102.3%	2,344	106.9%	2,648	113.0%
つるが生協診療所	16,965	102.7%	18,149	107.0%	18,225	100.4%	18,084	99.2%	18,100	100.1%
往診	323	-	352	109.0%	368	104.5%	435	118.2%	440	101.1%
光陽生協歯科診療所	10,677	98.7%	10,556	98.9%	10,469	99.2%	10,677	102.0%	11,790	110.4%
たけふ生協歯科診療所	15,002	97.9%	14,607	97.4%	14,304	97.9%	14,042	98.2%	15,929	113.4%
さかい生協歯科診療所	9,533	99.5%	8,955	93.9%	9,011	100.6%	8,276	91.8%	8,800	106.3%
光陽訪問看護ステーション	15,014	92.1%	15,155	100.9%	15,333	101.2%	15,735	102.6%	16,200	103.0%
つるが訪問看護ハピナス	6,984	92.3%	6,787	97.2%	6,514	96.0%	7,814	120.0%	8,505	108.8%
光陽ホームヘルプステーション	10,499	108.8%	11,081	105.5%	10,631	95.9%	13,674	128.6%	20,805	152.2%
つるがヘルパーとんとん	9,431	112.7%	11,152	118.2%	8,627	77.4%	10,560	122.4%	15,206	144.0%
デイケアアさんさん	7,574	96.6%	7,824	103.3%	7,428	94.9%	8,463	113.9%	9,952	117.6%
デイサービスてくてく	6,276	88.8%	5,208	83.0%	5,750	110.4%	6,485	112.8%	7,255	111.9%
ショートステイきらら	7,450	99.0%	7,158	96.1%	6,546	91.5%	4,022	61.4%	-	-
ショートステイ満天	6,939	95.0%	6,492	93.6%	7,065	108.8%	2,639	37.4%	-	-
光陽居宅支援事業所	2,140	100.8%	2,117	98.9%	2,067	97.6%	2,176	105.3%	2,280	104.8%
つるが居宅支援事業所	1,701	105.4%	1,719	101.1%	1,676	97.5%	1,690	100.8%	1,716	101.5%
小規模多機能いこい	5,499	121.8%	6,431	116.9%	6,349	98.7%	-	-	-	-
つるがグループホーム	3,204	98.6%	3,144	98.1%	3,280	104.3%	3,277	99.9%	3,285	100.2%
つるが認知症対応デイ	2,685	111.5%	2,254	83.9%	2,166	96.1%	2,283	105.4%	2,442	107.0%
つるが包括 なごみ	1,813	94.7%	1,791	98.8%	1,868	104.3%	2,101	112.5%	2,100	100.0%
住宅 きらら	-	-	-	-	-	-	1,992	-	6,023	302.3%
住宅 まんてん	-	-	-	-	-	-	2,035	-	5,110	251.1%



第48回総代会 第3号議案 役員選任の件

本総代会の終結をもって理事及び監事全員が任期満了となります。つきましては、理事23名、監事5名の選任をお願いします。なお、監事の議案につきましては、監事の全員の同意を頂いています。理事及び監事候補者は、次のとおりです。

理事

	氏名	新・再	現役職・経歴	推薦枠・選出区
1	天津 亨	再	理事長・つるが生協診療所所長・けんこうづくり	全体区分
2	佐野 誠	再	専務理事・経営・仲間づくり・教育・まちづくり	全体区分
3	鈴木 広江	再	常務理事・経営	全体区分
4	田嶋 清孝	再	常務理事・光陽生協病院クリニック統括事務長・経営	全体区分
5	西村 高治	再	常務理事・仲間づくり・教育	病院福井地域区分
6	畑 登美子	再	常務理事・看護部長・光陽生協病院総師長・健康づくり	全体区分
7	長谷川 哲士	新	常務理事・介護部長	全体区分
8	小林 家次	再	理事・経営・仲間づくり	病院福井地域区分
9	櫻川 祐子	新	理事	病院福井地域区
10	清水 雅美	再	理事・まちづくり・仲間づくり・編集	病院福井地域区分
11	志村 千賀子	再	理事・健康づくり・編集	病院福井地域区分
12	辻 勲	再	理事・西藤大安寺支部長・健康づくり・教育	病院福井地域区分
13	森本 照美	再	理事・まちづくり・編集	病院福井地域区分
14	端 明篤	再	理事・坂井ブロック長・春江支部長・教育・まちづくり	坂井地域区分
15	町原 郷子	再	理事・仲間づくり	坂井地域区分
16	渡辺 久	再	理事・仲間づくり	坂井地域区分
17	大石 隆章	再	理事・仲間づくり・健康づくり	奥越地域区分
18	井上 和茂	再	理事・丹南ブロック共同代表・国高支部長・健康づくり	丹南地域区分
19	上坂 實	再	理事・丹南ブロック共同代表・仲間づくり・まちづくり	丹南地域区分
20	松崎 悦子	新	理事	丹南地域区分
21	笠原 恵美子	再	理事・健康づくり	嶺南地域区分
22	田中 敏子	新	理事	嶺南地域区分
23	中原 なつ恵	新	理事・栗野支部長	嶺南地域区分

(選出区別・50音順)

監事

1	牧尾 映太郎	再	監事・元中小企業家同友会事務局長	福井市
2	高城 護	再	監事・県商工団体連合会会長	敦賀市
3	戸嶋 哲也	再	監事・社会保険労務士	敦賀市
4	志田 順子	再	監事・元高校教諭	あわら市
5	林 律子	新	監事・元高校教諭	福井市

(50音順)

退任役員

	氏名		退任時役職	推薦枠・選出区
1	二元 斉		理事	嶺南地域区分
2	堀田 重則		理事	福井地域区分
3	森 利彦		理事	丹南地域区分
4	酒井 真由美		常務理事	全体区分

顧問

	氏名		
1	田中 光顕		坂井市
2	大門 和		福井市

第48回総代会 第4号議案 役員報酬決定の件

役員の間報酬については、下記の総額を範囲とし、その範囲内における各役員の間報酬額、支給方法などについては、理事に関しては理事会に、監事に関しては監事の協議に、それぞれご一任ください。

役員報酬限度額

区分	定款上の定員(人)	支給限度額(円)	摘要
理事	20～25人	63,000,000	47期 22人
監事	2～5人	900,000	47期 5人
合計		63,900,000	

役員報酬

理事長、副理事長、専務理事は、	月	80,000円	規定より2割減
常勤常務理事は、	月	45,000円	規定より1割減
非常勤常務理事は、	月	18,000円	規定より1割減
理事は、	月	9,000円	規定より1割減
監事は、	月	9,000円	規定より1割減

第48回総代会 第5号議案 議案決議効力発生の件

1. 本総代会の各議案について、議案決議の本旨に反しない範囲の運用や字句の修正を理事会に一任していただくよう提案します。
2. 関係省庁の了解を前提とするものについては、その承認により効力を発するものとします。

<メモ>

